

将軍の
突計簿

旧



新

粗



精

unknown

旧

新

粗

ヨコ史料:

およその変化は分かるが詳細不明

財政収支の年ごとの推移は分かるが
細かな内訳はわからない

江戸の財政

精

旧

新

粗

タ
テ史料:

詳細は分かるが前後関係不明

ある年の支出細目だけ分かるが
前後の年については不明

江戸の財政

精

旧

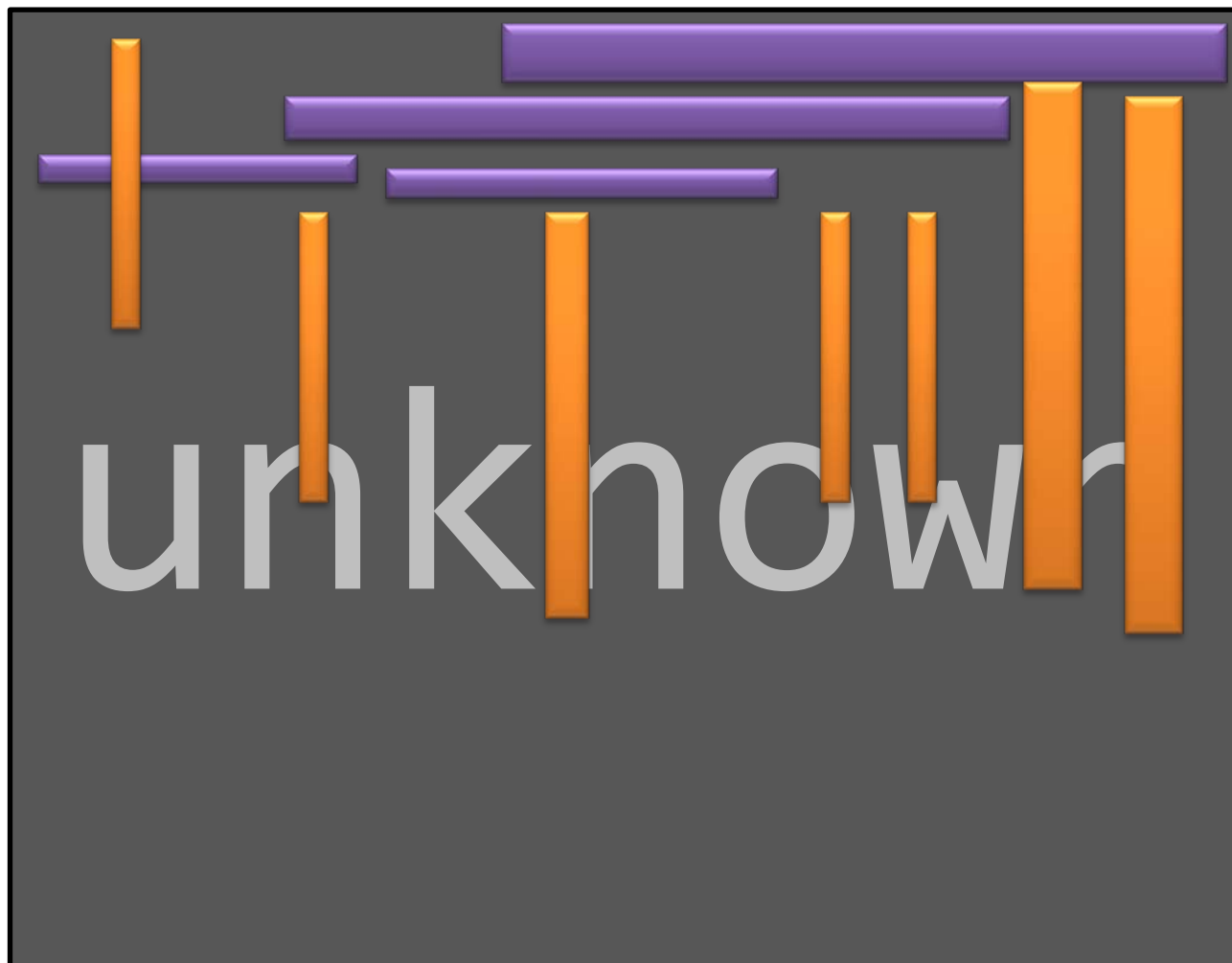


新

粗



精



旧

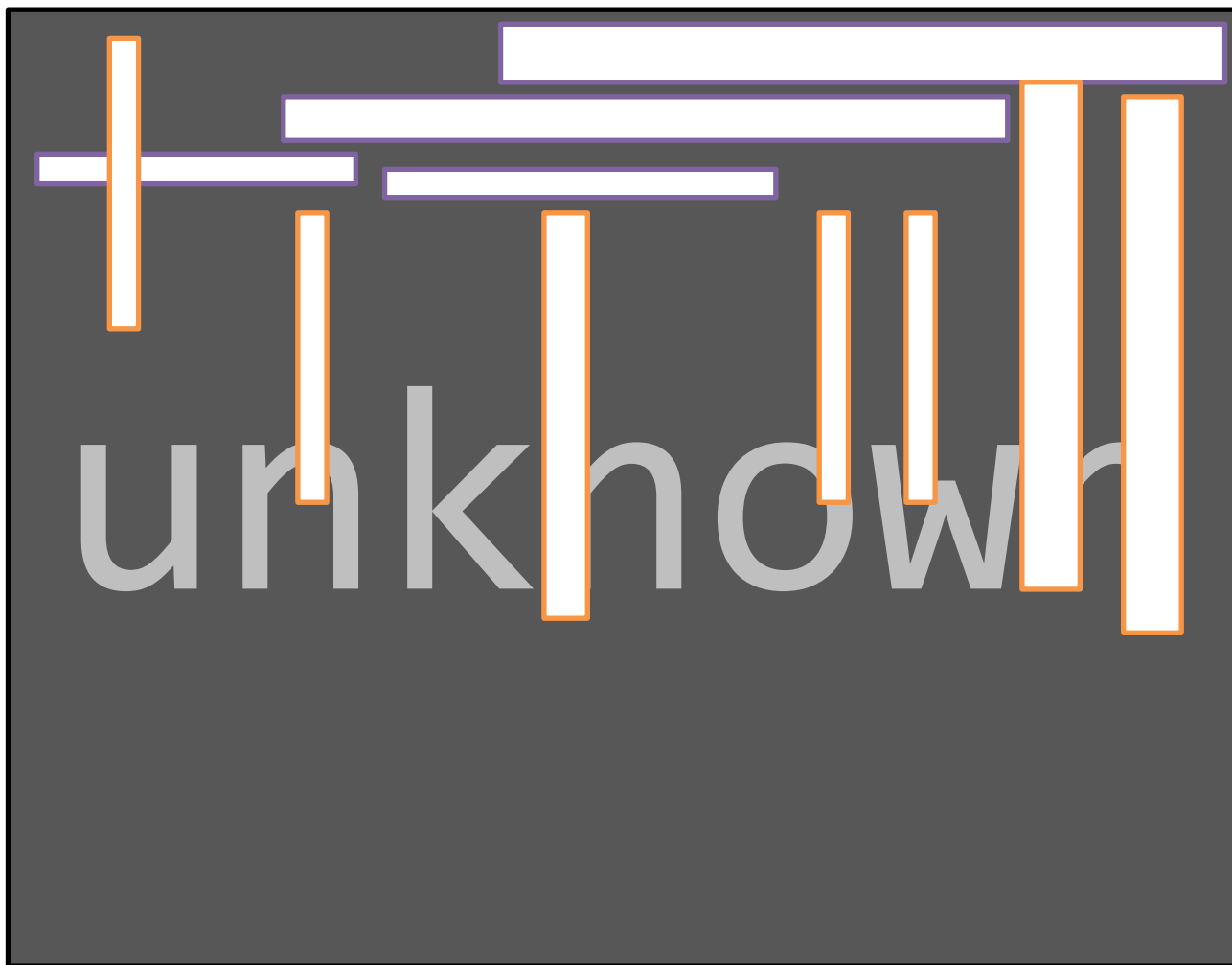


新

粗



精



3部構成でお届けします。



概況

大口
費目

細目

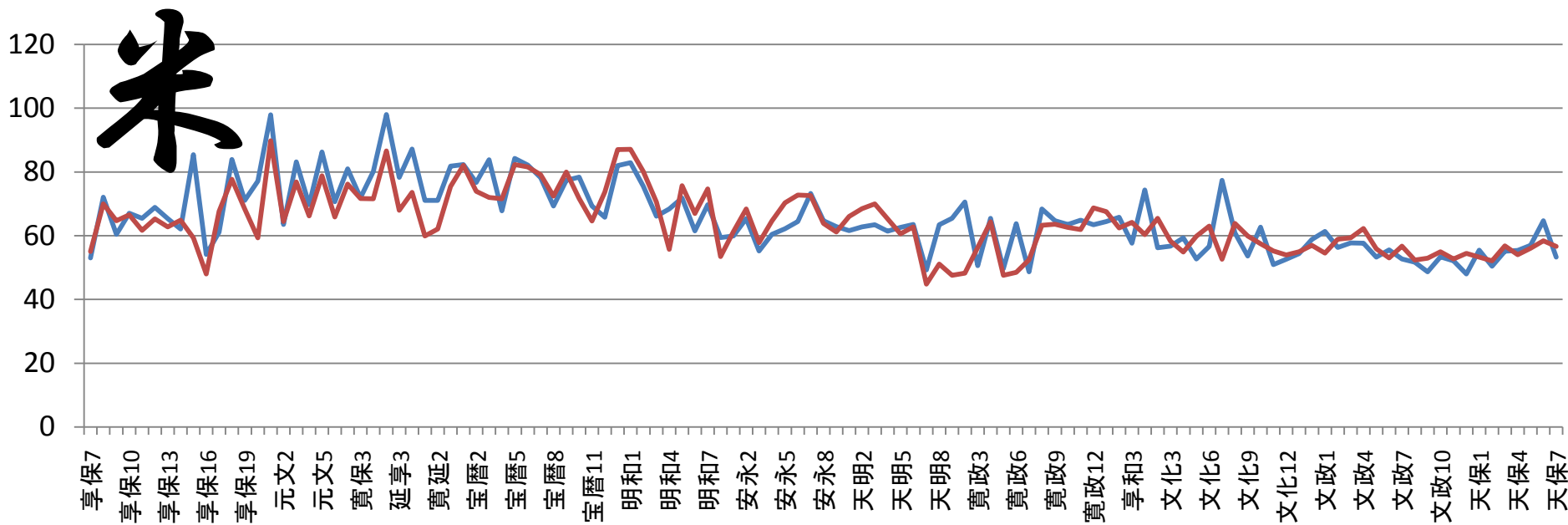
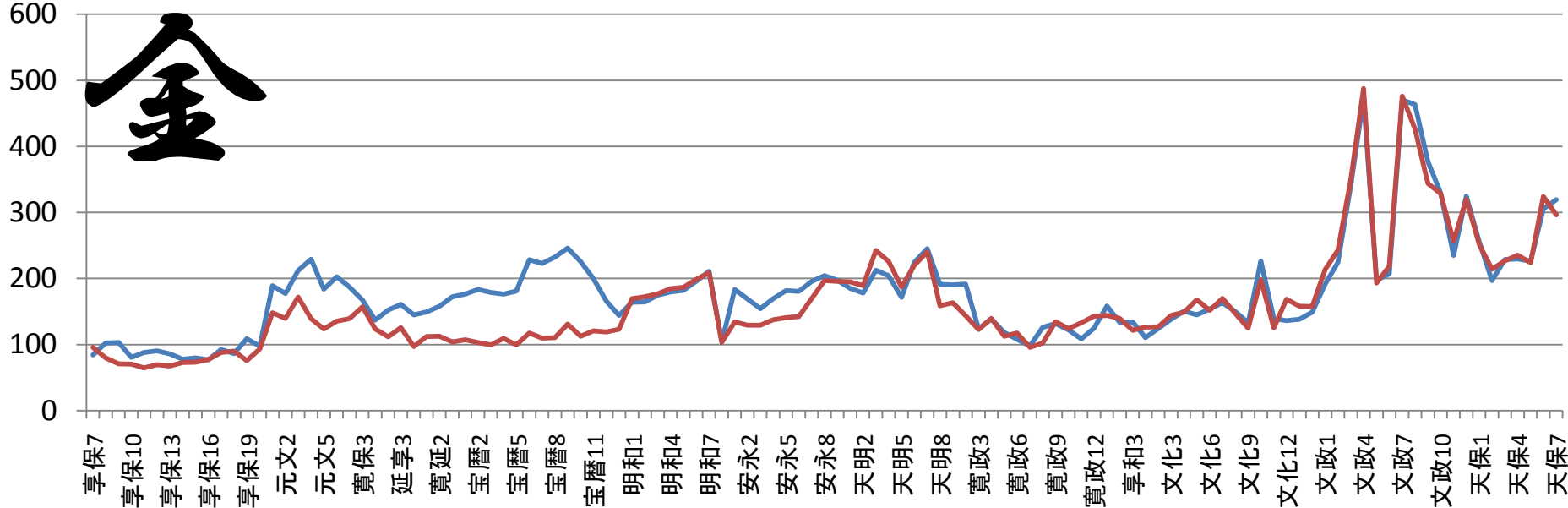
STEP 1



概況

大口
費目

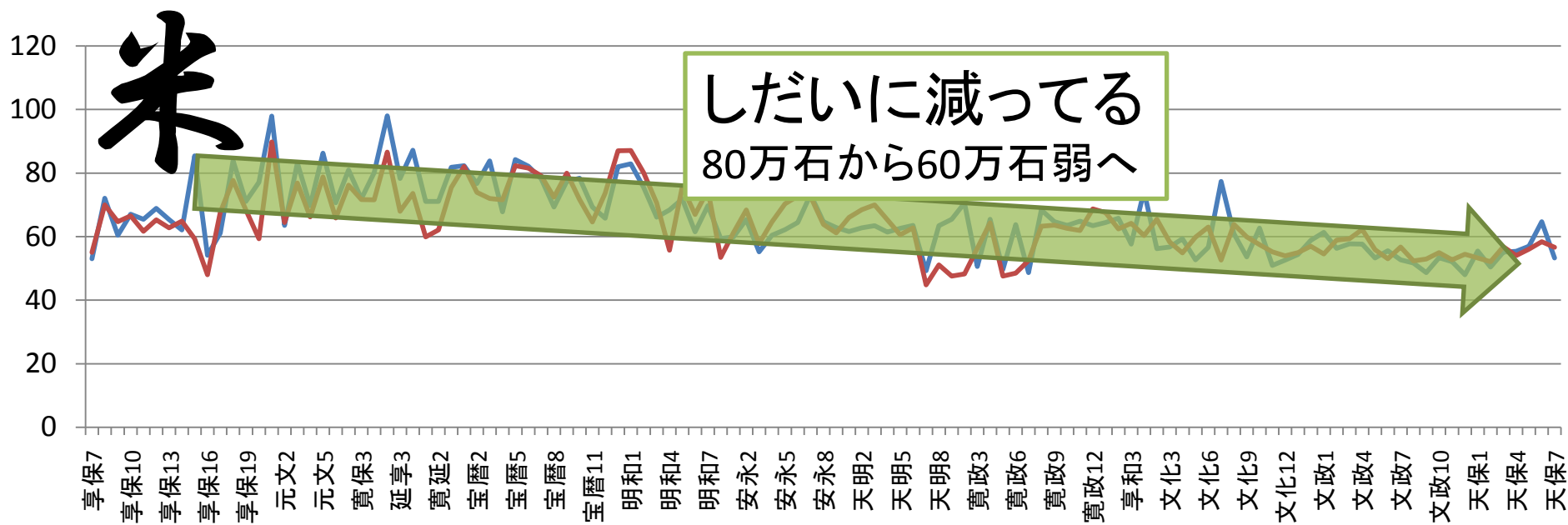
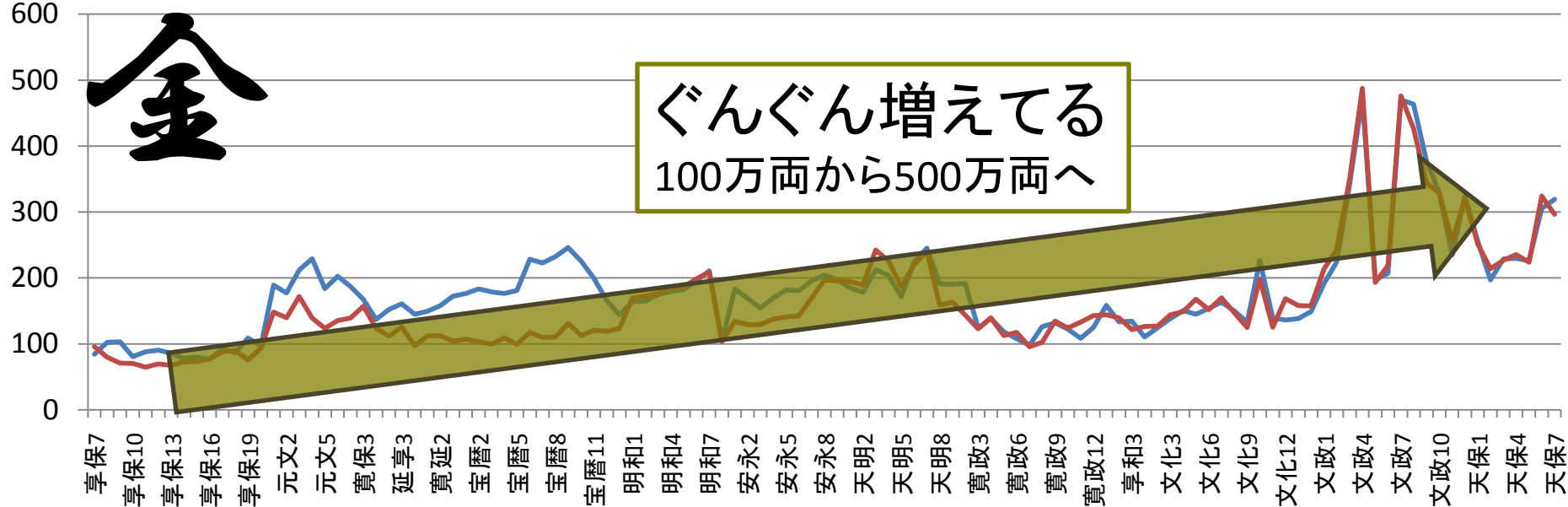
細目

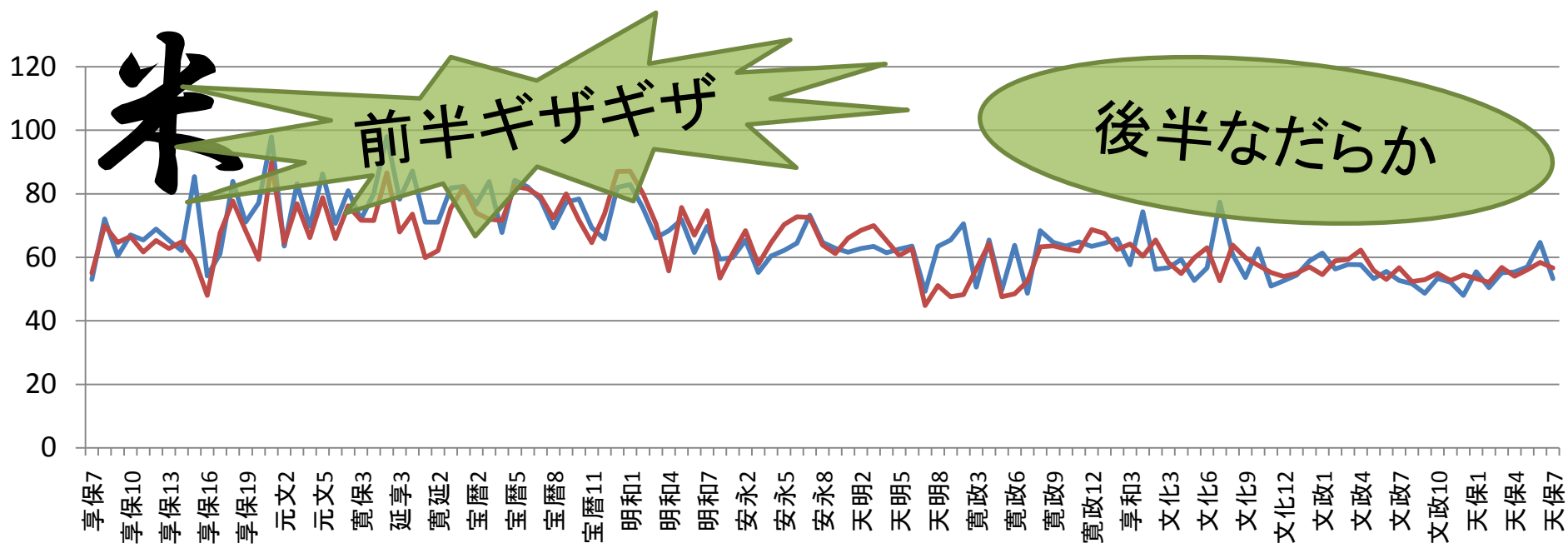
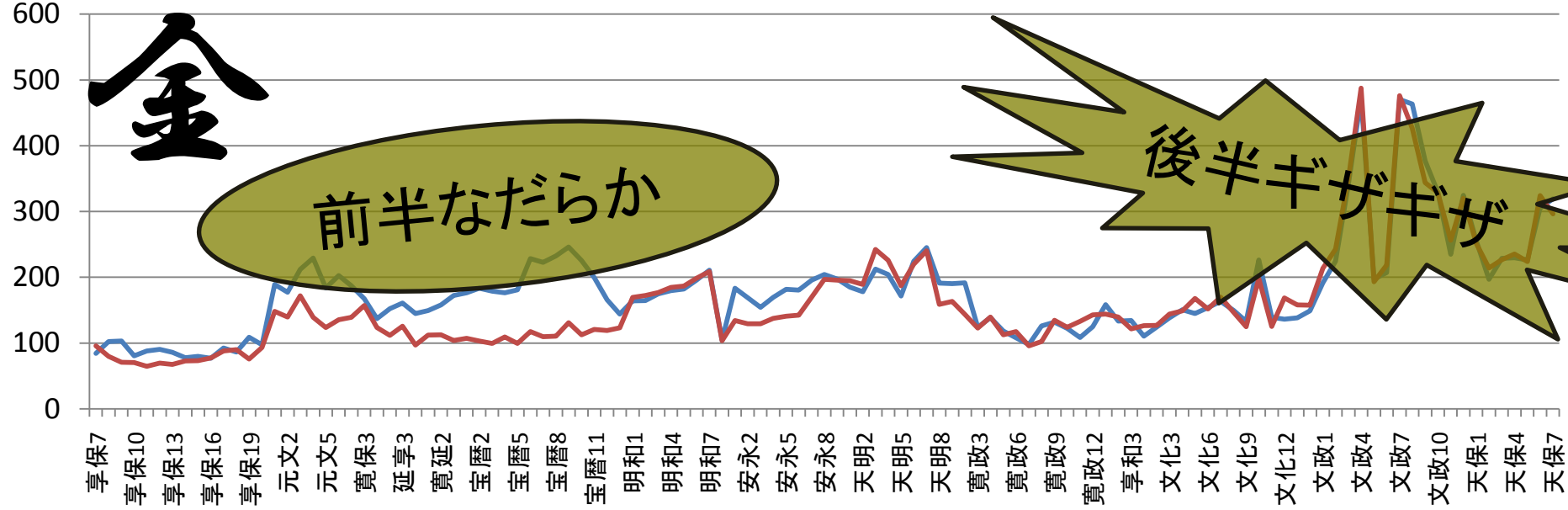


STEP 1

2つのグラフから読みとれることを3つ、箇条書きにしてください。

THINKING TIME



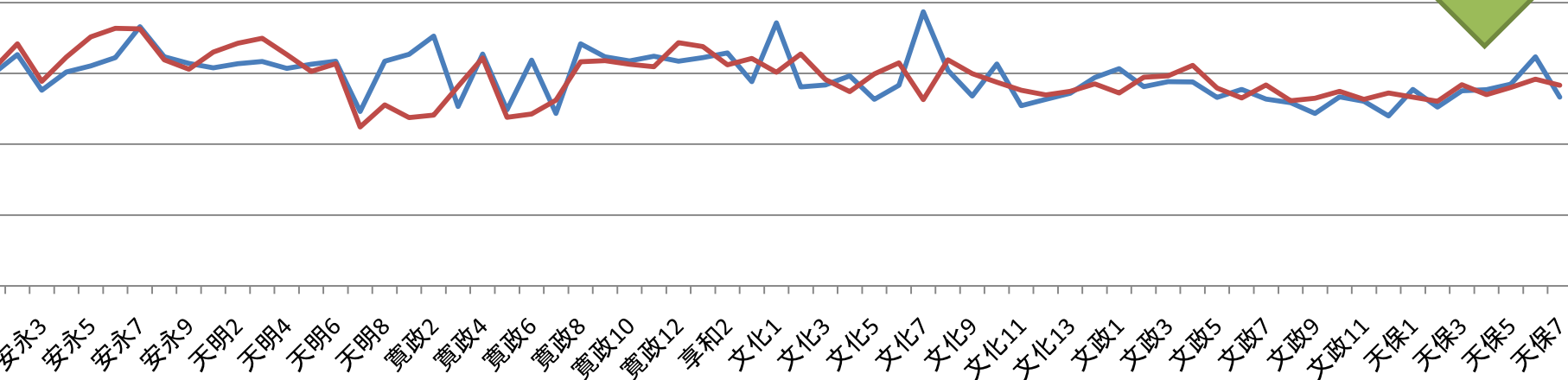


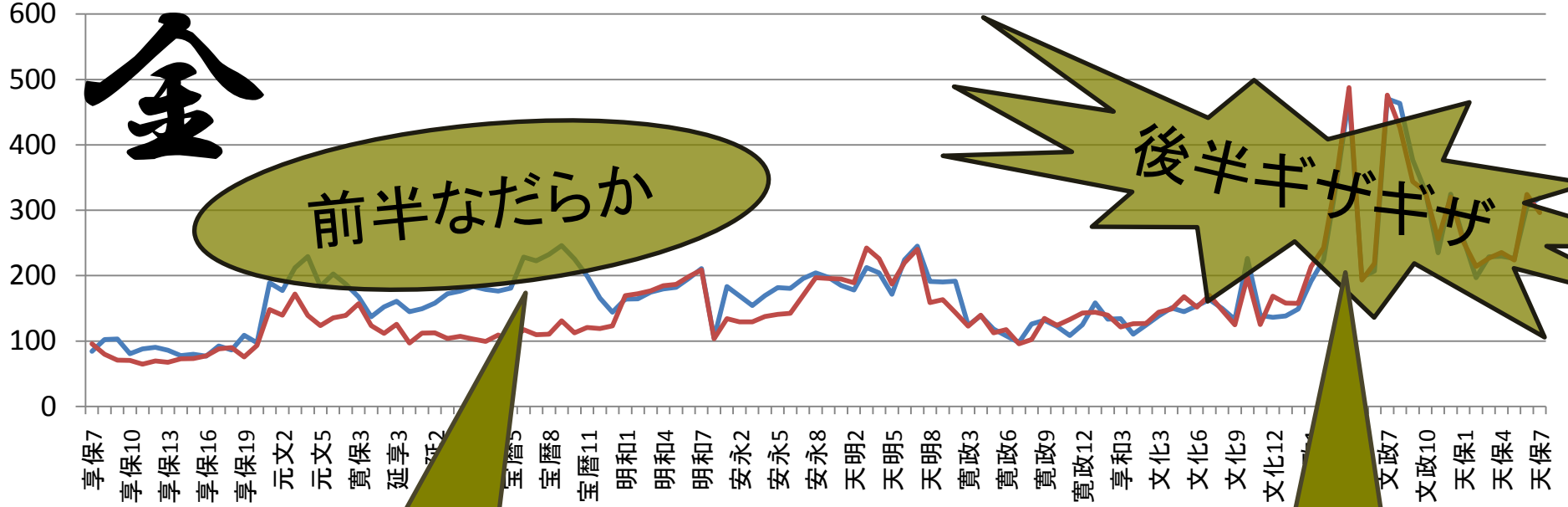
飢饉の影響？

- ・天明の飢饉 天明2-3
- ・天保の飢饉 天保4-5

天明

天保





なだらか

なのに

大幅黒字

ギザギザ

なのに

収支一致

金

600

500

400

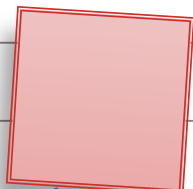
300

200

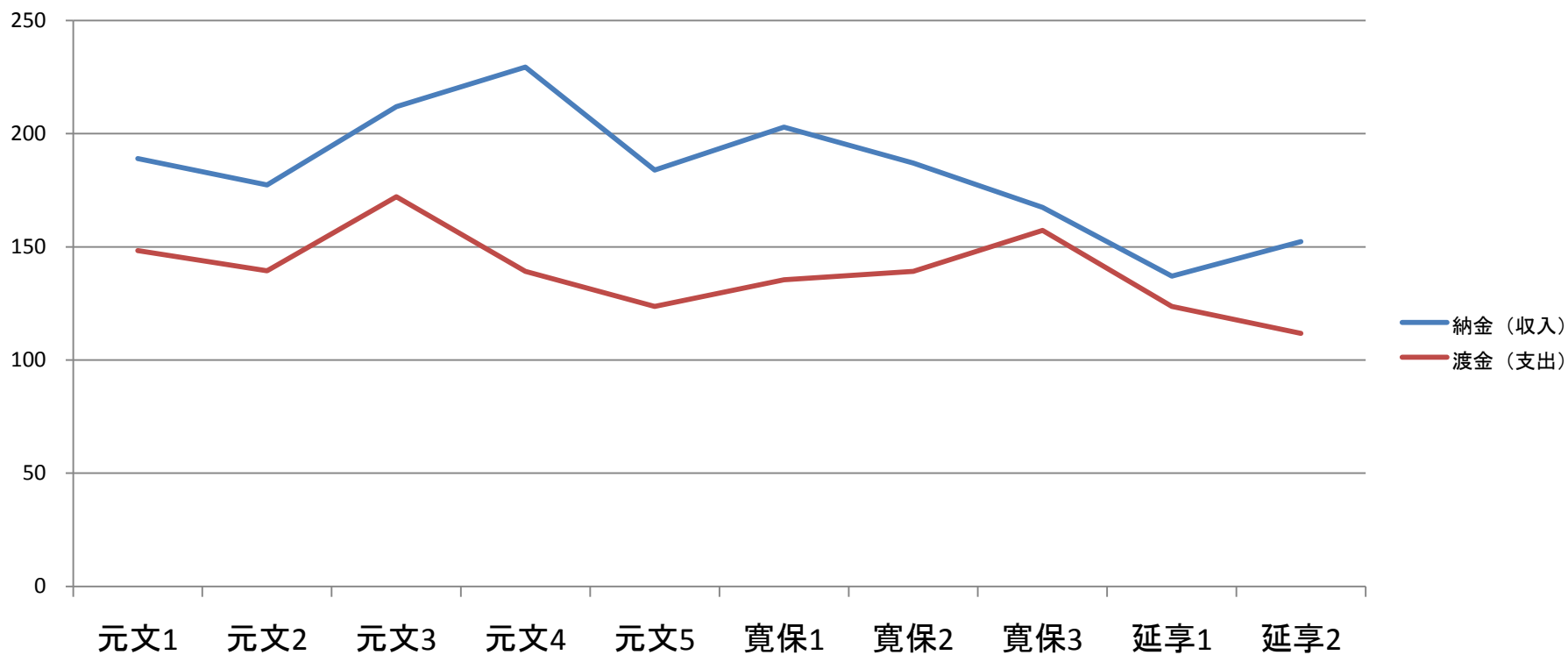
100

0

享保7 享保10 享保13 享保16 享保19 元文2 元文5 寛保3 延享3 寛延2 宝暦2 宝暦5 宝暦8 宝暦11 明和1 明和4 明和7 安永2 安永5 安永8 天明2 天明5 天明8 寛政3 寛政6 寛政9 寛政12 享和3 文化3 文化6 文化9 文化12 文政1 文政4 文政7 文政10 天保1 天保4 天保7



なだらか期 フォーカス



和暦	西暦	納金（収入）	渡金（支出）	金収支
元文1	1736	1,890,121	1,483,030	407,091
元文2	1737	1,773,762	1,394,257	379,505
元文3	1738	2,119,550	1,720,868	398,682
元文4	1739	2,293,810	1,391,901	901,909
元文5	1740	1,838,966	1,236,775	602,191
寛保1	1741	2,028,044	1,353,844	674,200
寛保2	1742	1,869,386	1,391,109	478,277
寛保3	1743	1,674,518	1,572,767	101,751
延享1	1744	1,370,692	1,236,632	134,060
延享2	1745	1,522,522	1,117,949	404,573



600

ギザギザ期
フォーカス

500

400

300

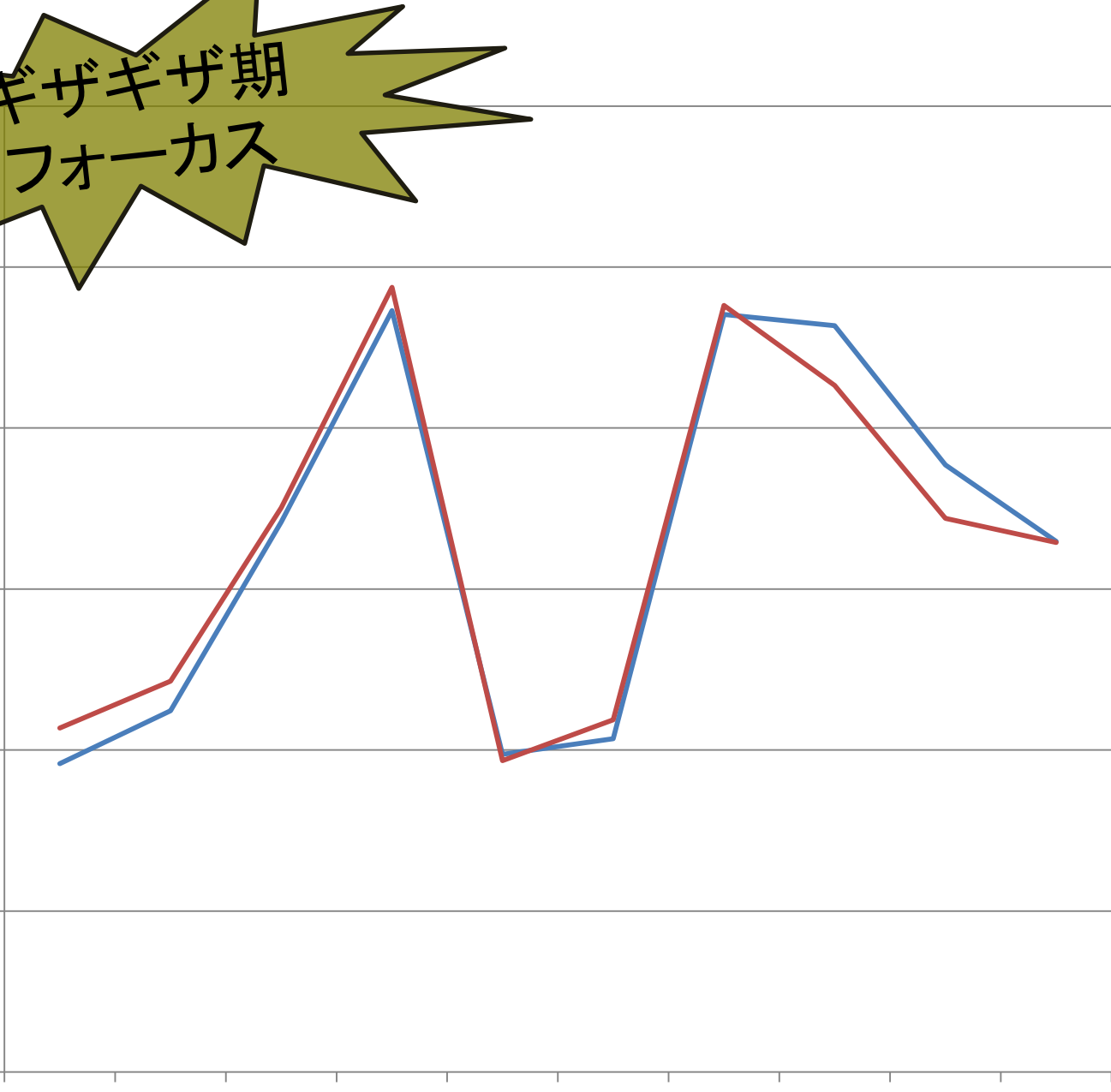
200

100

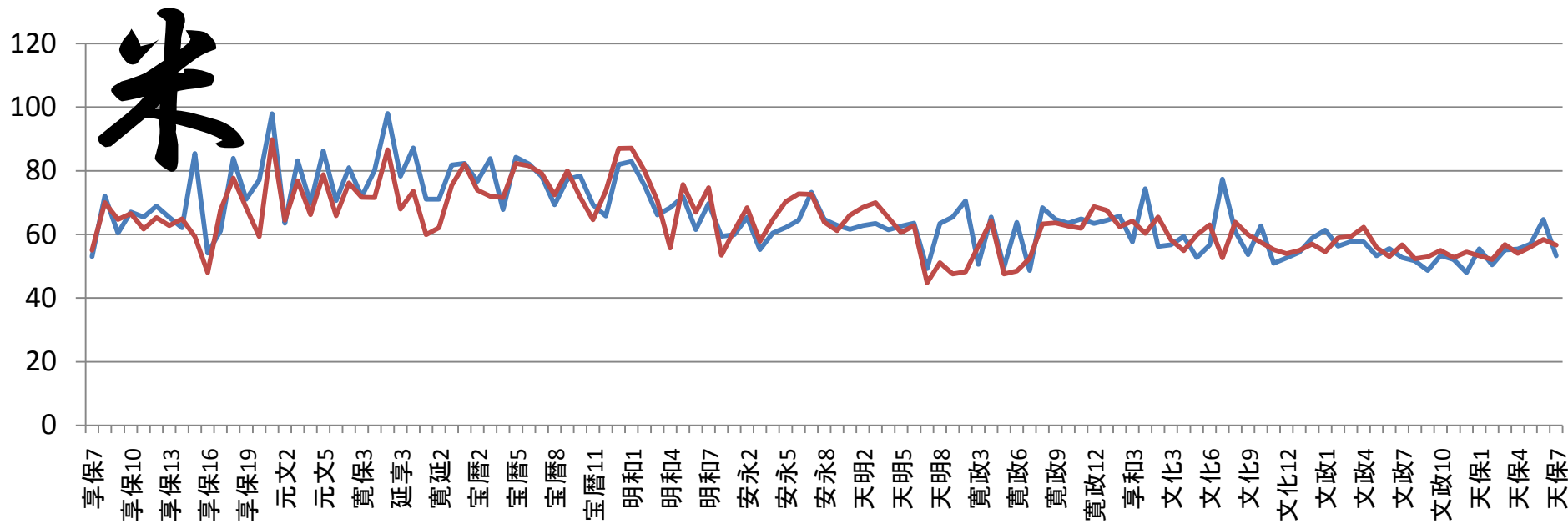
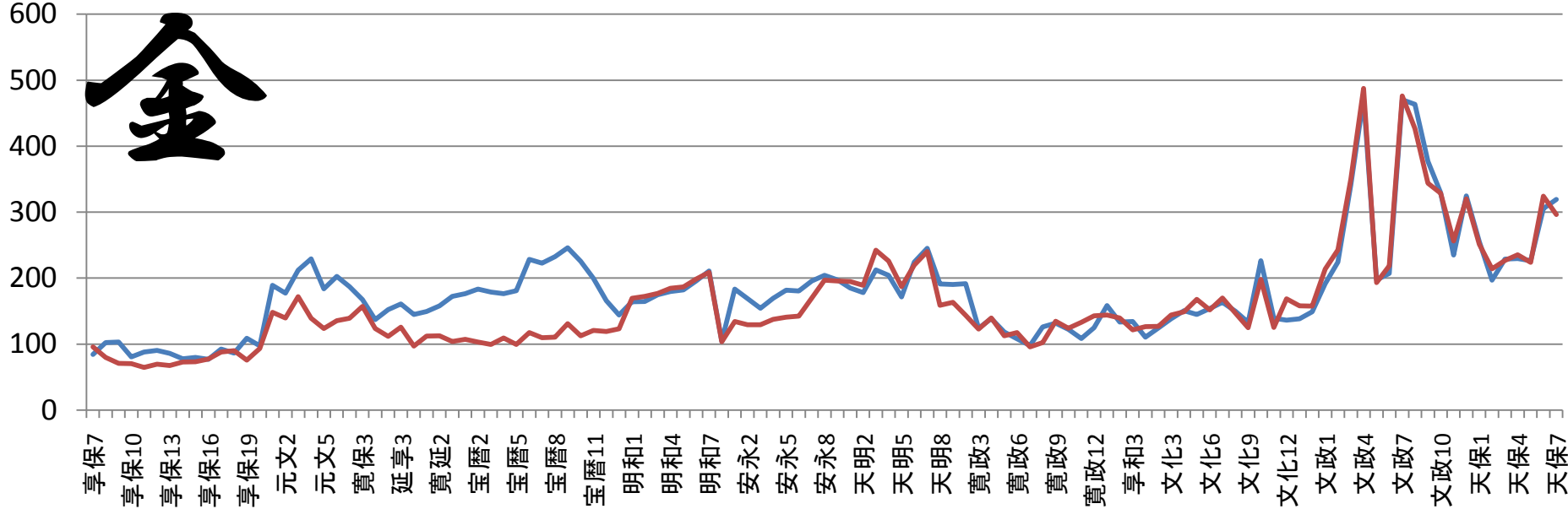
0

文政1 文政2 文政3 文政4 文政5 文政6 文政7 文政8 文政9 文政10

納金 (収入)
渡金 (支出)



和暦	西暦	納金（収入）	渡金（支出）	金収支
文政1	1818	1,916,082	2,137,343	-221,261
文政2	1819	2,244,739	2,428,254	-183,515
文政3	1820	3,416,194	3,505,958	-89,764
文政4	1821	4,729,156	4,873,513	-144,357
文政5	1822	1,973,107	1,933,878	39,229
文政6	1823	2,070,386	2,187,837	-117,451
文政7	1824	4,704,858	4,761,446	-56,588
文政8	1825	4,635,493	4,265,040	370,453
文政9	1826	3,771,830	3,439,419	332,411
文政10	1827	3,296,021	3,288,741	7,280

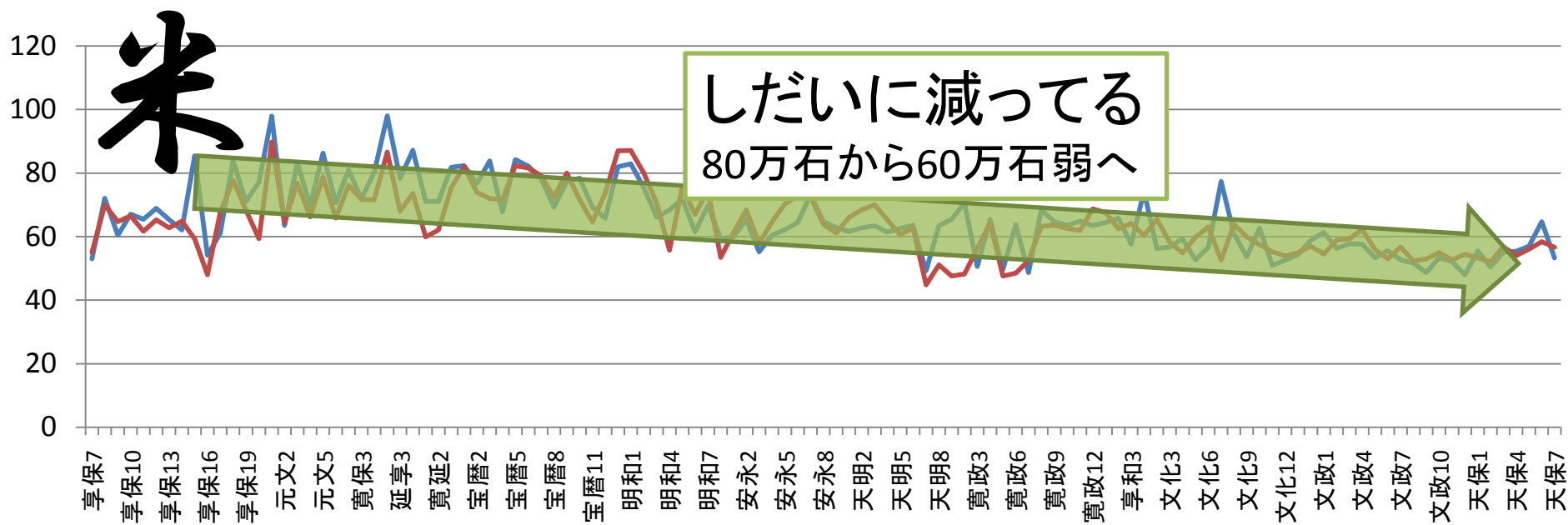
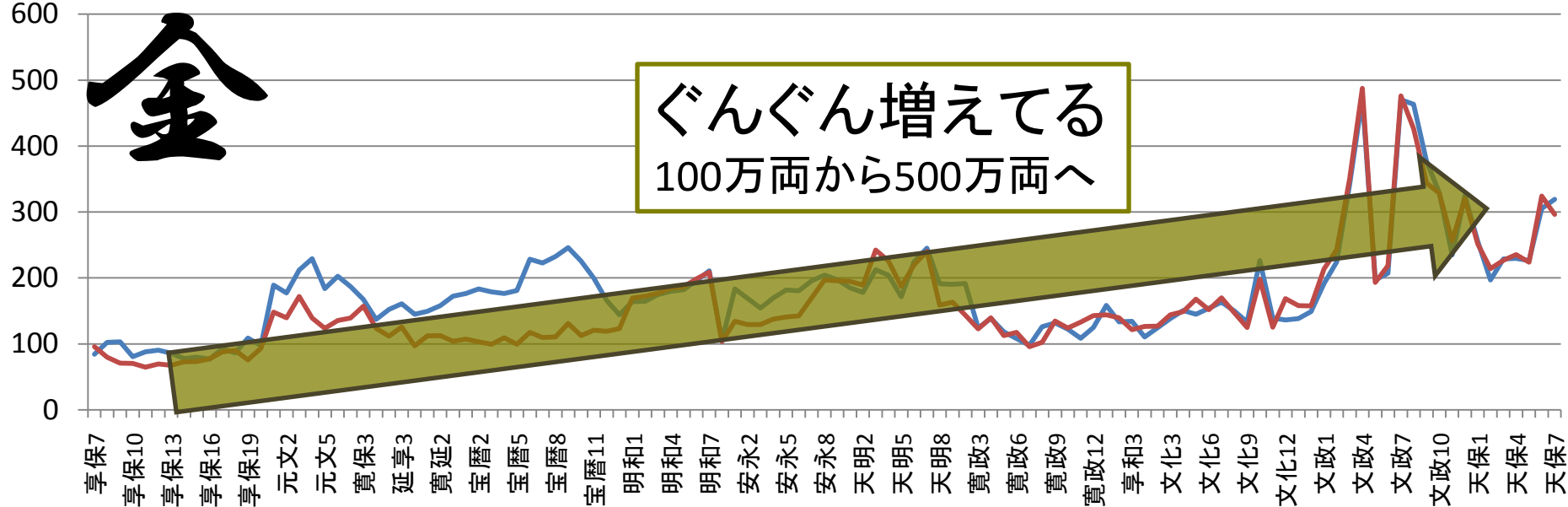


米と対比しつつ

金収支を

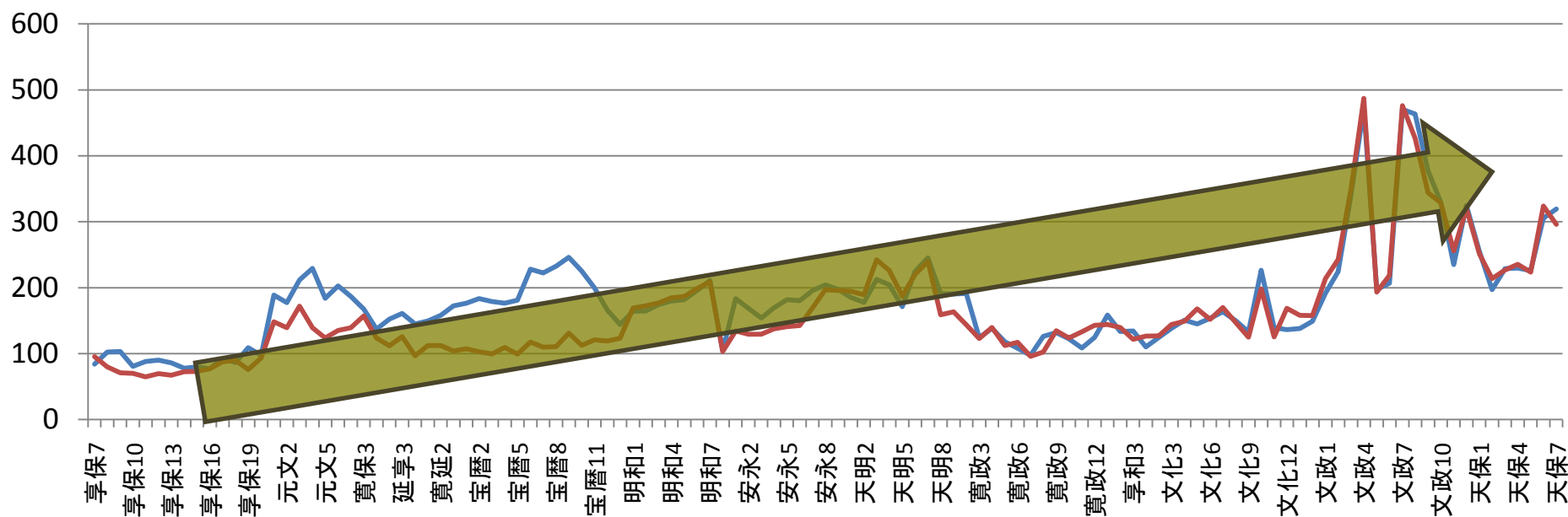
グラフ化して分かること

亭

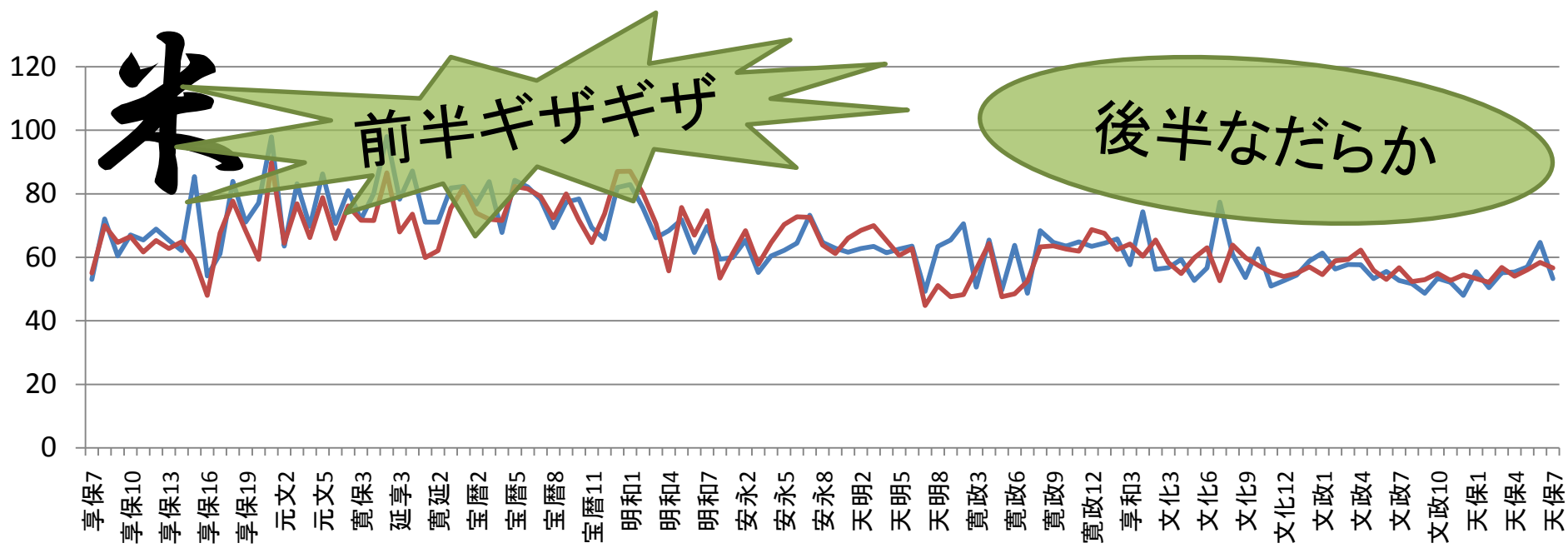
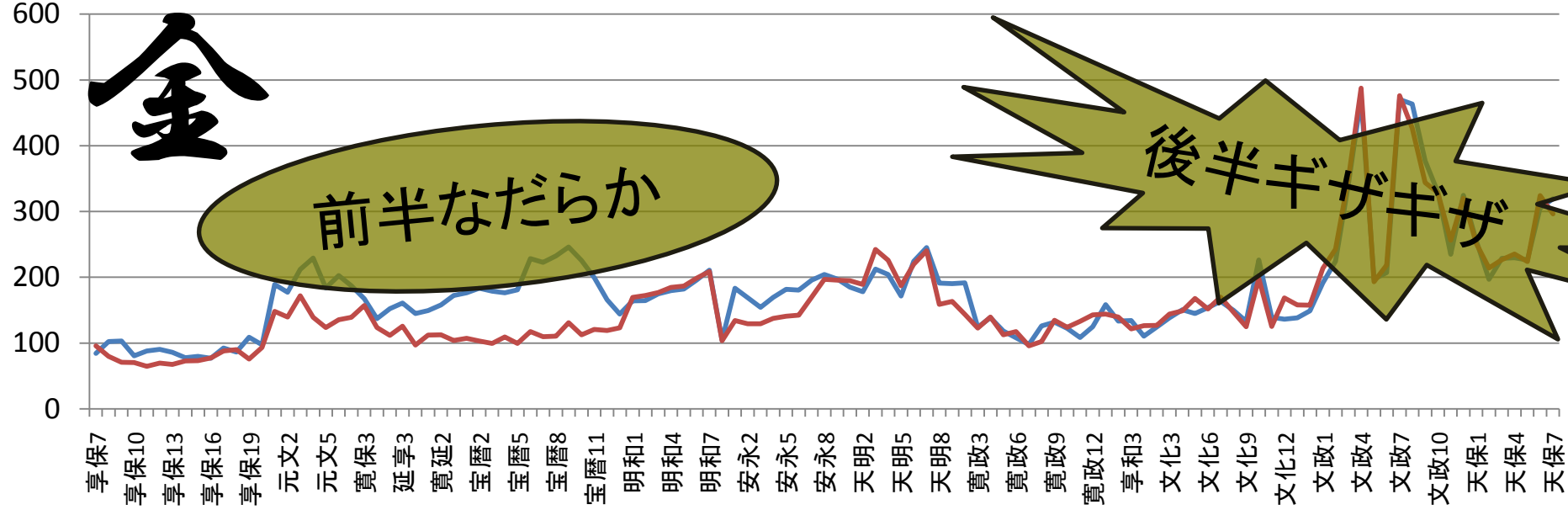


売上

財政規模の拡大

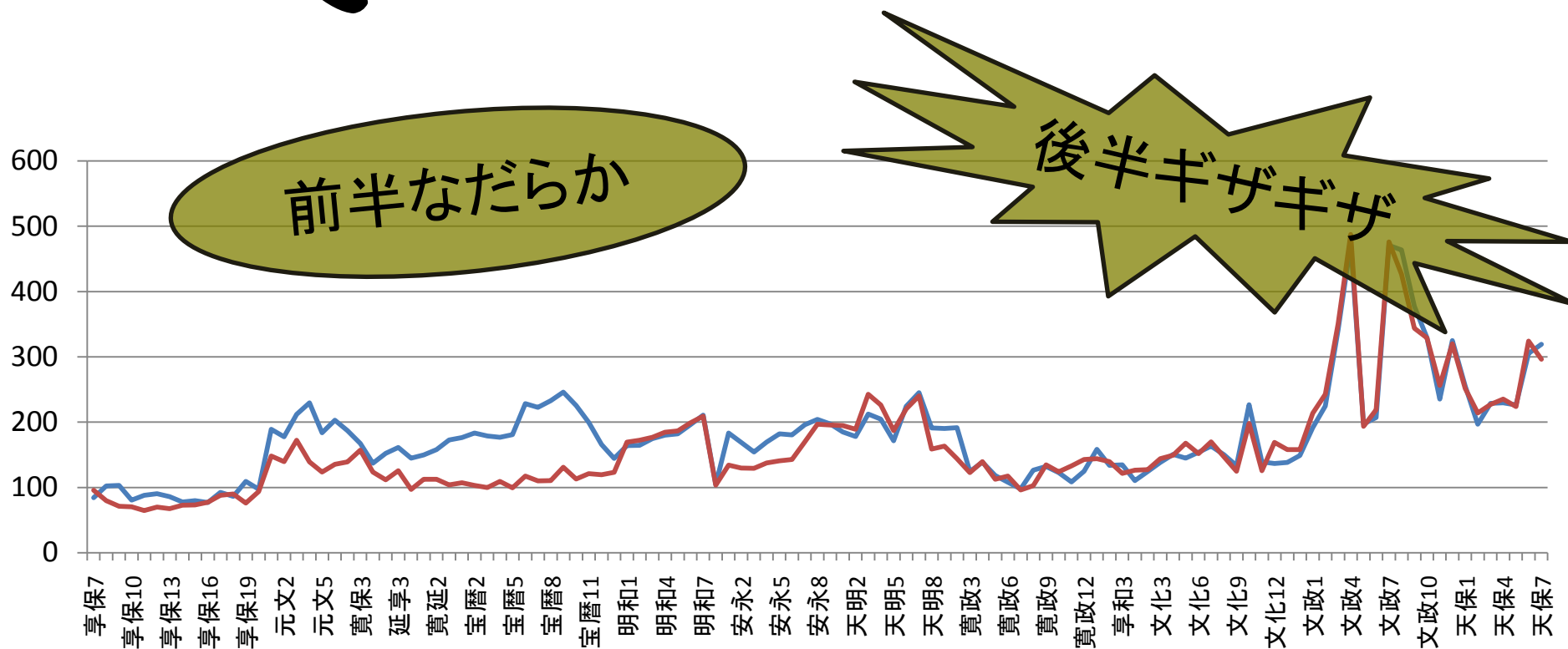


式

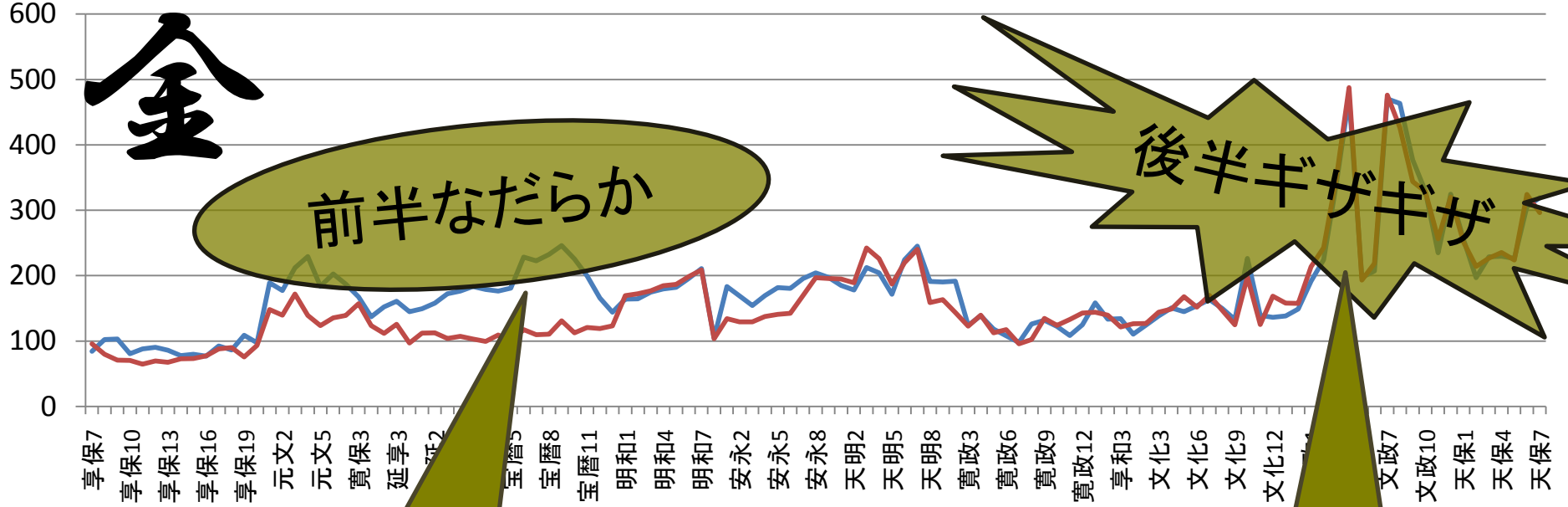


式

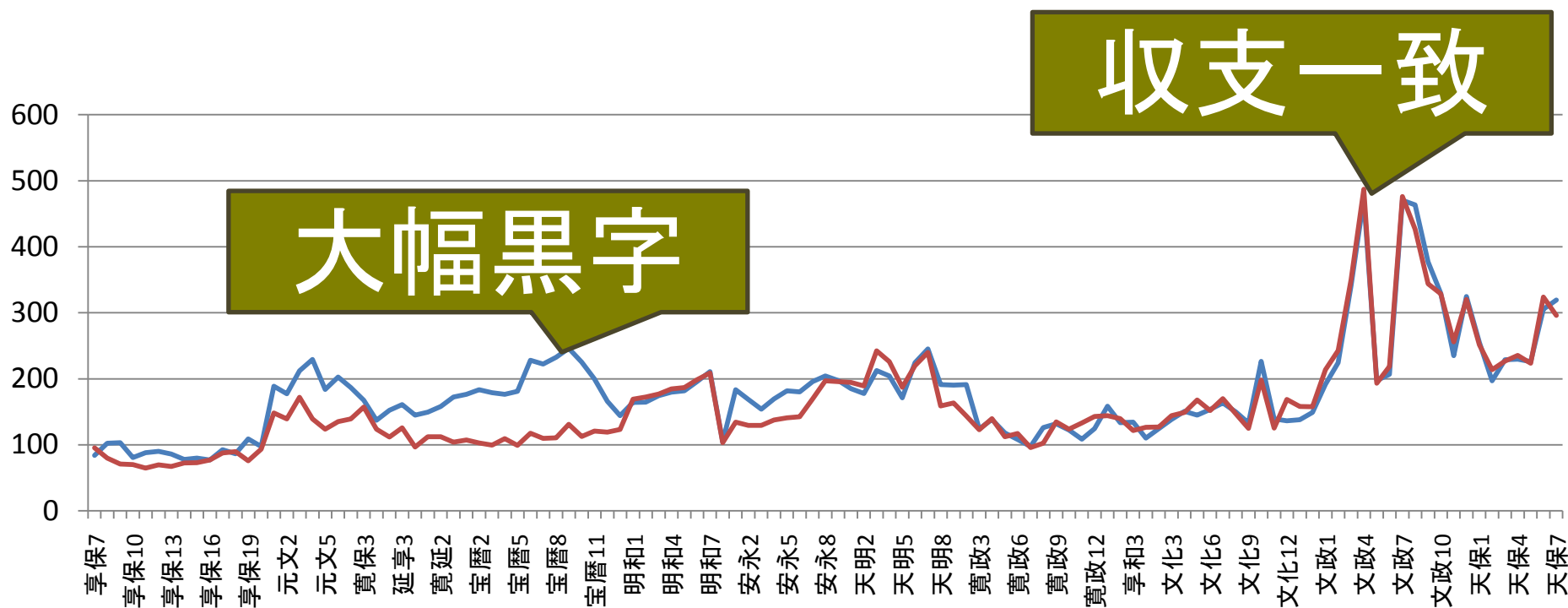
財政の不安定化



参



参 財政の均衡化



壹

財政規模の拡大

貳

財政の不安定化

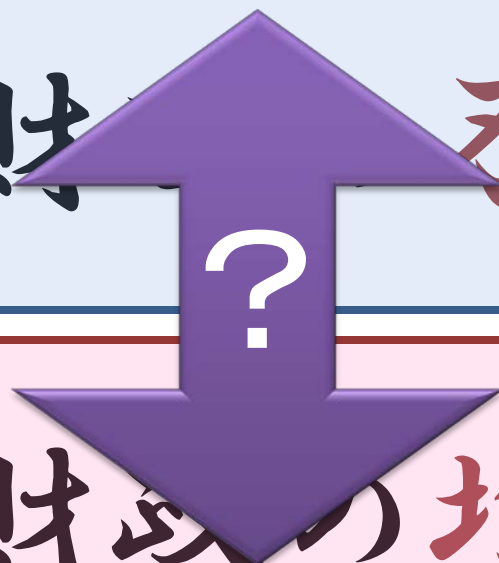
参

財政の均衡化

壹
貳

財政規模の拡大

財政不安定化



参

財政の均衡化

STEP 2-3

幕府の役人さんもうがんばったんだ!

講義内容を踏まえて、
幕府の財政担当者になりきっての
苦労話や政策提案をどうぞ。

STEP 2



概況

大口
費目

細目

和暦	西暦	収納高 (収入)	入用高 (支出)	差引	収入の費目	同金額	支出の費目	同金額
寛政1	1789	1,250,386	1,289,980	-39,594	禁裏・御所普請入用の大名上げ金臨時収入	184,000	同普請入用金	145,000
							買上米代金	49,000
							荒地起返手当其外貸附金	52,000
							臨時出方都合	246,000
寛政2	1790	1,171,988	1,096,691	75,297	禁裏・御所普請入用の大名上げ金臨時収入	102,000	買上米代金	8,000
寛政3	1791	1,235,335	1,161,115	74,220	川々普請入用の大名出金臨時収入	46,000		
寛政4	1792	1,247,487	1,259,738	-12,251	払米代金	69,000	川々普請入用金	127,000
					道中筋宿々勿銭溜金	10,000		
					都合	79,000		
寛政5	1793	1,145,427	1,083,126	62,301	対馬御免銅ならびに大坂地売銅代金	7,000		
					半毛損毛拝借金	22,000		
					酒造人拝借金	11,000		
					都合	40,000		
寛政6	1794	1,064,920	1,121,589	-56,669			日光修復入用金	11,000
							買上米代金	58,000
							松平豊後守拝借金	20,000
							都合	89,000
寛政7	1795	1,006,263	954,479	51,784				
寛政8	1796	1,185,989	1,156,522	29,467	紀伊殿取替米代金	35,000	日光・上野御宮修復入用金	36,000
					払米代金	52,000	西丸修復入用金	28,000
					都合	87,000	買上米代金	10,000
							都合	75,000
寛政9	1797	1,166,448	1,166,666	-218	紀伊殿取替米代金	25,000	日光修復入用金	24,000

和暦	大口の収入・支出費目を書き上げたもの							頁
寛政1	1789	1,250,380	1,289,980	39,594	名上げ金臨時収入	184,000		145,000
							買上米代金	49,000
							荒地起返手当其外貸附金	52,000
							臨時出方都合	246,000
寛政2	1790	1,171,988	1,096,691	75,297	禁裏・御所普請入用の大名上げ金臨時収入	102,000	買上米代金	8,000
寛政3	1791	1,235,335	1,161,115	74,220	川々普請入用の大名出金臨時収入	46,000		
寛政4	1792	1,247,487	1,259,738	12,251	払米代金	69,000	川々普請入用金	127,000
					道中筋宿々勿銭溜金	10,000		
					都合	79,000		
寛政5	1793	1,145,427	1,083,126	62,301	対馬御免銅ならびに大坂地売銅代金	7,000		
					半毛損毛拝借金	22,000		
					酒造人拝借金	11,000		
					都合	40,000		
寛政6	1794	1,064,920	1,121,589	56,669			日光修復入用金	11,000
							買上米代金	58,000
							松平豊後守拝借金	20,000
							都合	89,000
寛政7	1795	1,006,263	954,479	51,784				
寛政8	1796	1,185,989	1,156,522	29,467	紀伊殿取替米代金	35,000	日光・上野御宮修復入用金	36,000
					払米代金	52,000	西丸修復入用金	28,000
					都合	87,000	買上米代金	10,000
							都合	75,000
寛政9	1797	1,168,448	1,188,888	20,440	紀伊殿取替米代金	25,000	日光修復入用金	24,000

大口の収入・支出費目を書き上げたもの

同じ費目に色を塗ってみる！

日光修復入用金	11,000
買上米代金	58,000
松平豊後守拝借金	20,000
都合	89,000

寛政7 1795 1,006,263 954,479 51,784

寛政8 1796 1,185,989 1,156,522 29,467 紀伊殿取替米代金

払米代金

都合

52,000

日光・上野御宮修復入用金	36,000
西丸修復入用金	28,000
買上米代金	10,000
都合	75,000

寛政9 1797 1,168,448 1,132,332 36,116 紀伊殿取替米代金

寛政10 1798 1,252,620 1,210,735 41,885 日光修復入用の大名出金

日光修復入用金 24,000

日光修復入用金 36,000

聖堂普請御用地屋敷引料金 34,000

淑姫入輿に付尾張殿拝借金 50,000

都合 120,000

寛政11 1799 1,117,131 1,306,919 189,788 聖堂普請入用の大名出金

払米代金

都合

16,000

淑姫入輿入用金 22,000

11,000

蝦夷入用金 77,000

27,000

材木買上代金 48,000

				日光	収入	支出			
寛政6	1794	1, 064, 920	1, 1	寛政6		11,000	日光修復入用金	11, 000	
				寛政7			買上米代金	58, 000	
				寛政8		36,000	松平豊後守拝借金	20, 000	
				寛政9		24,000	都合	89, 000	
寛政7	1795	1, 006, 263	9	寛政10	104,000	36,000	日光・上野御宮修復入用金	36, 000	
寛政8	1796	1, 185, 989	1, 1	計	104,000	107,000	西丸修復入用金	28, 000	
						都合	87, 000	買上米代金	10, 000
							都合	75, 000	
湯島聖堂	収入	支出		殿取替米代金	35, 000	日光修復入用金	24, 000		
寛政10		34,000		修復入用の大名出金	104, 000	日光修復入用金	36, 000		
寛政11	16,000					聖堂普請御用地屋敷引料金	34, 000		
計	16,000	34,000				淑姫入輿に付尾張殿拝借金	50, 000		
						都合	120, 000		
寛政11	1799	1, 117, 131	1, 306, 919	189, 788	聖堂普請入用の大名出金	16, 000	淑姫入輿入用金	22, 000	
					払米代金	11, 000	蝦夷入用金	77, 000	
					都合	27, 000	材木買上代金	48, 000	

文化3	1806	1,066,743	1,121,229	-54,486	松平讃岐守上げ金	70,000	火災に付き普請其外拝借御救入用	59,000
							材木買上代金	10,000
							買上米代金	46,000
							朝鮮信使来聘に付入用金	11,000
							都合	126,000
文化4	1807	1,101,246	1,190,656	-89,410			蝦夷地入用金	55,000
							朝鮮信使来聘に付宗対馬守手当金	30,000
							都合	85,000
文化5	1808	1,234,725	1,380,597	-145,872	払米代金	71,000	川々普請・国役普請取替金	136,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	15,000	買上米代金	38,000
					都合	86,000	蝦夷地入用金	30,000
							朝鮮信使来聘入用金	24,000
							都合	208,000
文化6	1809	1,425,295	1,392,898	32,397	川々普請入用の大名出金	151,000	川々普請・国役普請取替金	174,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	10,000	朝鮮信使来聘入用金	10,000
					都合	200,000	都合	184,000
文化7	1810	1,303,688	1,422,774	-119,086	朝鮮信使来聘入用高役国役金	100,000	朝鮮信使来聘に付品々入用・拝借金	105,000
					払米代金	45,000	買上米代金	19,000
					都合	89,000	国役普請取替金	84,000
							都合	208,000
文化8	1811	1,233,429	1,263,067	-29,638	江州山門坂本御宮其外修復入用の大名出金	100,000	朝鮮信使来聘に付品々入用金	41,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	49,000	川々国役普請取替金	56,000
					都合	68,000	都合	97,000

					役金			
					都合	68,000	都合	97,000
文化9	1812	1,185,826	1,017,505	16,321	江州山門坂本御宮其外修復入用の大名出金	6,000	川々普請入用金	30,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	57,000		
					松前・箱館収納金	30,000		
					都合	93,000		
					倭約初年で諸向入用も多分減			
文化10	1813	1,309,854	1,252,343	57,511	城州石清水八幡宮修復・川々普請入用の大名出金	123,000	日光・紅葉山其外修復入用金	85,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	42,000	川々普請・国役普請取替金	73,000
					松前・箱館収納金	28,000	御簾中様御産・誕生入用金	19,000
					唐金銀吹立納金	11,000	水戸殿替米代	10,000
					都合	204,000	領分損毛に付南部大膳大夫拝借金	10,000
					倭約で諸向入用も減		都合	197,000
文化11	1814	1,265,064	1,178,529	8,535	日光・紅葉山其外修復入用の大名出金	160,000	日光・紅葉山其外修復入用金・材木買上代	68,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	25,000	日光御法会入用金	17,000
					松前・箱館収納金	17,000	御簾中様御産・誕生、其外峯姫引移入用金	31,000
					都合	202,000	水戸殿替米代	10,000
					倭約で諸向入用も減		都合	126,000
文化12	1815	1,259,346	1,402,011	12,665	朝鮮信使来聘入用高役国役金	25,000	日光御法会入用・道中筋人馬継立入用	146,000
					松前・箱館収納金	45,000	上野本坊向普請入用金	17,000
					唐金銀吹立納金	40,000	川々普請・国役普請取替金	93,000

文化3							火災に付き普請其外拝借 御救入用	59,000
							材木買上代金	10,000
							買上米代金	46,000
							朝鮮信使来聘に付入用金	11,000
							都合	126,000
文化4							蝦夷地入用金	55,000
							朝鮮信使来聘に付宗対馬 守手当金	30,000
							都合	85,000
文化5							川々普請・国役普請取替 金	136,000
							買上米代金	38,000
							蝦夷地入用金	30,000
							朝鮮信使来聘入用金	24,000
							都合	208,000
文化6							川々普請・国役普請取替 金	174,000
							朝鮮信使来聘入用金	10,000
							都合	184,000
文化7							朝鮮信使来聘に付品々入 用・拝借金	105,000
							買上米代金	19,000
							国役普請取替金	84,000
							都合	208,000
文化8	1811	1,233,429	1,263,067	-29,638	江州山門坂本御宮其外修 復入用の大名出金	19,000	朝鮮信使来聘に付品々入 用金	41,000
					朝鮮信使来聘入用高役国 役金	49,000	川々国役普請取替金	56,000
					都合	68,000	都合	97,000

文化6	1809	1, 425, 295	1, 392, 898	32, 397	川々普請入用の大名出金	153, 000	川々普請・国役普請取替金	174, 000
					朝鮮信使来聘入用高役国	53, 000	朝鮮信使来聘入用金	10, 000
		川普請	収入	支出	都合	206, 000	都合	184, 000
文化7		文化6	153,000	174,000	入用高役国	44, 000	朝鮮信使来聘に付品々入用・拝借金	105, 000
		文化7				45, 000	買上米代金	19, 000
					都合	89, 000	国役普請取替金	84, 000
		文化8		56,000			都合	208, 000
文化8		文化9		30,000	卸宮其外修出金	19, 000	朝鮮信使来聘に付品々入用金	41, 000
		文化10	123,000	73,000	入用高役国	49, 000	川々国役普請取替金	56, 000
					都合	68, 000	都合	97, 000
文化9		計	276,000	333,000	卸宮其外修出金	6, 000	川々普請入用金	30, 000
					入用高役国	57, 000		
					役金			
					松前・箱館収納金	30, 000		
					都合	93, 000		
					俟約初年で諸向入用も多分減			
文化10	1813	1, 309, 854	1, 252, 343	57, 511	城州石清水八幡宮修復・川々普請入用の大名出金	123, 000	日光・紅葉山其外修復入用金	85, 000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	42, 000	川々普請・国役普請取替金	73, 000
					松前・箱館収納金	28, 000	御簾中様御産・誕生入用金	19, 000
					唐金銀吹立納金	11, 000	水戸殿替米代	10, 000
					都合	204, 000	領分損毛に付南部大膳大夫拝借金	10, 000

					役金	10,000	川々普請取替金	88,000
					都合	68,000	都合	97,000
文化9	1812	1,105,000	1,017,505	100,000	江州山門坂本御宮其外修	6,000	川々普請入用金	30,000
		日光・紅葉山	収入	支出	役国	57,000		
						30,000		
		文化10		85,000	都合	93,000		
					も多			
文化10	1813	文化11	160,000	68,000	復・出金	123,000	日光・紅葉山其外修復入用金	85,000
		計	160,000	153,000	役国	42,000	川々普請・国役普請取替金	73,000
					役金			
					松前・箱館収納金	28,000	御簾中様御産・誕生入用金	19,000
					唐金銀吹立納金	11,000	水戸殿替米代	10,000
					都合	204,000	領分損毛に付南部大膳大夫拝借金	10,000
					儉約で諸向入用も減		都合	197,000
文化11	1814	1,265,064	1,178,529	86,535	日光・紅葉山其外修復入用の大名出金	160,000	日光・紅葉山其外修復入用金・材木買上代	68,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	25,000	日光御法会入用金	17,000
					松前・箱館収納金	17,000	御簾中様御産・誕生、其外峯姫引移入用金	31,000
					都合	202,000	水戸殿替米代	10,000
					儉約で諸向入用も減		都合	126,000
文化12	1815	1,259,346	1,402,011	142,665	朝鮮信使来聘入用高役国役金	25,000	日光御法会入用・道中筋人馬継立入用	146,000
					松前・箱館収納金	45,000	上野本坊向普請入用金	17,000
					唐金銀吹立納金	40,000	川々普請・国役普請取替金	93,000

日光	収入		支出	朝鮮通信使	収入		支出
寛政6			11,00	文化3			11,000
寛政7				文化4			30,000
寛政8			36,00	文化5	15,000	24,000	
寛政9			24,00	文化6	53,000	10,000	
寛政10	104,000	36,00		文化7	44,000	105,000	
計	104,000	107,00		文化8	49,000	41,000	
湯島聖堂	収入	支出		文化9	57,000		
寛政10		34,000		文化10	42,000		
寛政11	16,000			文化11			
計	16,000	34,000		文化12			
日光・紅葉山		収入	支出		川普請	収入	支出
文化10			85,000		文化6	153,000	174,000
文化11		160,000	68,000		文化7		
計		160,000	153,000		文化8		56,000
					文化9		30,000
					文化10	123,000	73,000
					計	276,000	333,000

河川・普請
などインフ
ラ関係

大型出費発生！

まずは支出

- ・大名から
- ・国役として

あとから徴収

収支は完全には一致しない

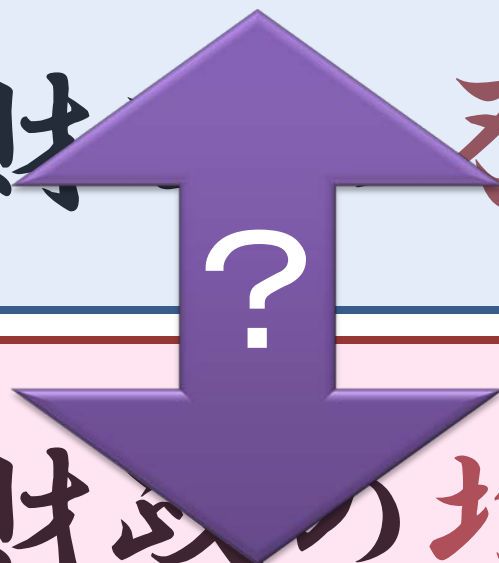
後払い、

朝鮮通信使	収入	支出
文化3		11,000
文化4		30,000
文化5	15,000	24,000
文化6	53,000	10,000
文化7	44,000	105,000
文化8	49,000	41,000
文化9	57,000	
文化10	42,000	
文化11	25,000	
文化12	25,000	
計	310,000	221,000

壹
貳

財政規模の拡大

財政不安定化



参

財政の均衡化

後払いだから
収支を調整しやすかったの
ではないか

大型出費発生！

```
graph TD; A[大型出費発生！] --> B[まずは支出]; B --> C[あとから徴収]
```

まずは支出

あとから徴収

河川・普請
などインフ
ラ関係

大型出費発生！

まずは支出

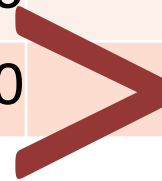
- ・大名から
- ・国役として

あとから徴収

収支は完全には一致しない

朝鮮通信使	収入	支出
文化3		11,000
文化4		30,000
文化5	15,000	24,000
文化6	53,000	10,000
文化7	44,000	105,000
	49,000	41,000
	57,000	
	42,000	
文化11	25,000	
文化12	25,000	
計	310,000	221,000

後払いなのに
9万両も多く徴
収して、みんな怒
らなかったの？



文化3	1806	1,066,743	1,121,229	-54,486	公平讃岐守上げ金	70,000	火災に付き普請其外拝借御救入用	59,000
							材木買上代金	10,000
							買上米代金	46,000
							朝鮮信使来聘に付入用金	11,000
							都合	126,000
文化4	1807	1,101,246	1,190,656	-89,410			蝦夷地入用金	55,000
							朝鮮信使来聘に付宗対馬守手当金	30,000
							都合	85,000
文化5	1808	1,234,725	1,380,597	-145,872	私米代金	71,000	川々普請・国役普請取替金	136,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	15,000	買上米代金	38,000
					都合	86,000	蝦夷地入用金	30,000
							朝鮮信使来聘入用金	24,000
							都合	208,000
文化6	1809	1,425,295	1,392,898	-32,397	川々普請入用の大名出金	153,000	川々普請・国役普請取替金	174,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	53,000	朝鮮信使来聘入用金	10,000
					都合	206,000	都合	184,000
文化7	1810	1,303,688	1,422,774	-119,086	朝鮮信使来聘入用高役国役金	44,000	朝鮮信使来聘に付品々入用・拝借金	105,000
					私米代金	45,000	買上米代金	19,000
					都合	89,000	国役普請取替金	84,000
							都合	208,000
文化8	1811	1,233,429	1,263,067	-29,638	工州山門坂本御宮其外修復入用の大名出金	19,000	朝鮮信使来聘に付品々入用金	41,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	49,000	川々国役普請取替金	56,000
					都合	68,000	都合	97,000

朝鮮通信使	収入	支出	全体の収支
文化3		11,000	-54,486
文化4		30,000	-89,410
文化5	15,000	24,000	-145,872
文化6	53,000	10,000	32,397
文化7	44,000	105,000	-119,086
文化8	49,000	41,000	-29,638
文化9	57,000		168,321
文化10	42,000		57,511
文化11	25,000		86,535
文化12	25,000		-142,665
計	310,000	221,000	

朝鮮通信使	収入	支出	全体の収支
文化3		11,000	-54,486
文化4		30,000	-89,410
文化5	15,000	24,000	-145,872
文化6	53,000	10,000	32,397
文化7	44,000	105,000	-119,086
文化8	49,000	41,000	-29,638
			168,321
			57,511
			86,535
			-142,665
	221,000	221,000	

赤字だった全体収
支を9万両で
補填した

STEP 3



概況

大口
費目

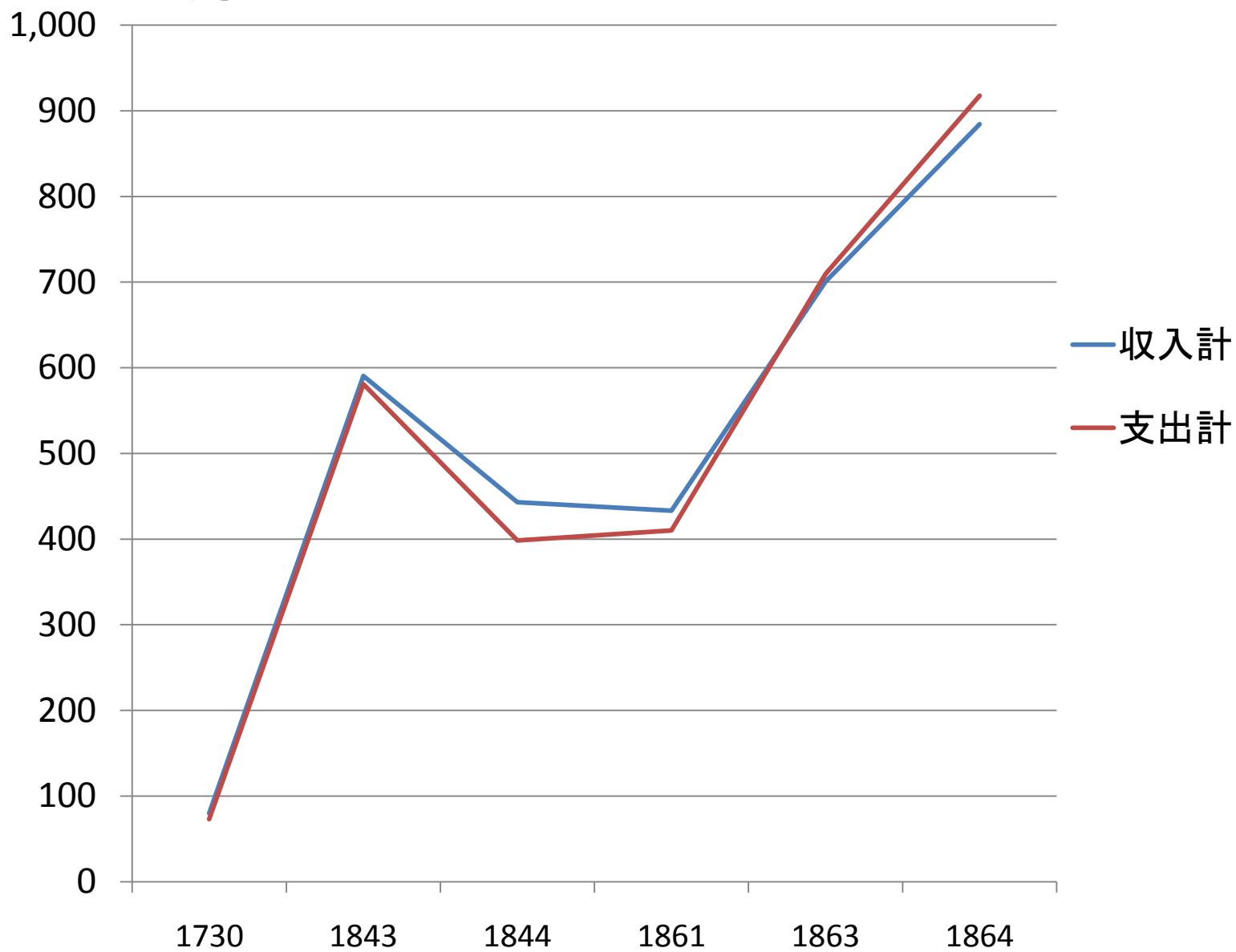
細目

和暦	西暦	収入計	支出計	収入-定式	支出-定式	収入-別口	支出-別口	改鑄益金	収入に占める改鑄益金
享保15	1730	798,752	731,168	798,752	731,168				
天保14	1843	5,904,116	5,809,187	768,684	927,059	5,135,432	4,882,128	394,367	0.066795
弘化1	1844	4,431,598	3,985,035	807,996	915,612	3,623,602	3,069,423	856,403	0.193249
文久1	1861	4,330,617	4,102,239	1,101,890	1,258,188	3,228,728	2,844,051	1,812,251	0.418474
文久3	1863	7,008,177	7,096,549	1,121,778	1,343,440	5,886,400	5,753,109	3,665,049	0.522967
元治1	1864	8,843,394	9,177,362	1,102,924	1,543,669	7,740,470	7,633,693	4,439,843	0.502052

和暦	西暦	収入計	支出計	収入-定式	支出-定式	収入-別口	支出-別口	改鑄益金	収入に占める改鑄益金
享保15	1730	798,752	731,168	798,752	731,168				
天保14	1843	5,904,116	5,809,187	768,684	927,059	5,135,432	4,882,128	394,367	0.066795
弘化1	1844	4,431,598	3,985,035	807,996	915,612	3,623,602	3,069,423	856,403	0.193249
文久1	1861	4,330,617	4,102,239	1,101,890	1,258,188	3,228,728	2,844,051	1,812,251	0.418474
文久3	1863	7,008,177	7,096,549	1,121,778	1,343,440	5,886,400	5,753,109	3,665,049	0.522967
元治1	1864	8,843,394	9,177,362	1,102,924	1,543,669	7,740,470	7,633,693	4,439,843	0.502052

細目まで記載
した帳簿が6冊

万両



和暦	西暦	収入計	支出計	収入-定式	支出-定式	収入-別口	支出-別口	改鑄益金	収入に占める改鑄益金
享保15	1730	798,752	731,168	798,752	731,168				
天保14	1843	5,904,116	5,809,187	768,684	768,684			394,367	0.066795
弘化1	1844	4,431,598	3,985,035	807,996	915,612	3,623,602	3,069,423	856,403	0.193249
文久1	1861	4,330,617	4,102,239	1,101,890	1,258,188	3,228,728	2,844,051	1,812,251	0.418474
文久3	1863	7,008,177	7,096,549	1,121,778	1,343,440	5,886,400	5,753,109	3,665,049	0.522967
元治1	1864	8,843,394	9,177,362	1,102,924	1,543,669	7,740,470	7,633,693	4,439,843	0.502052

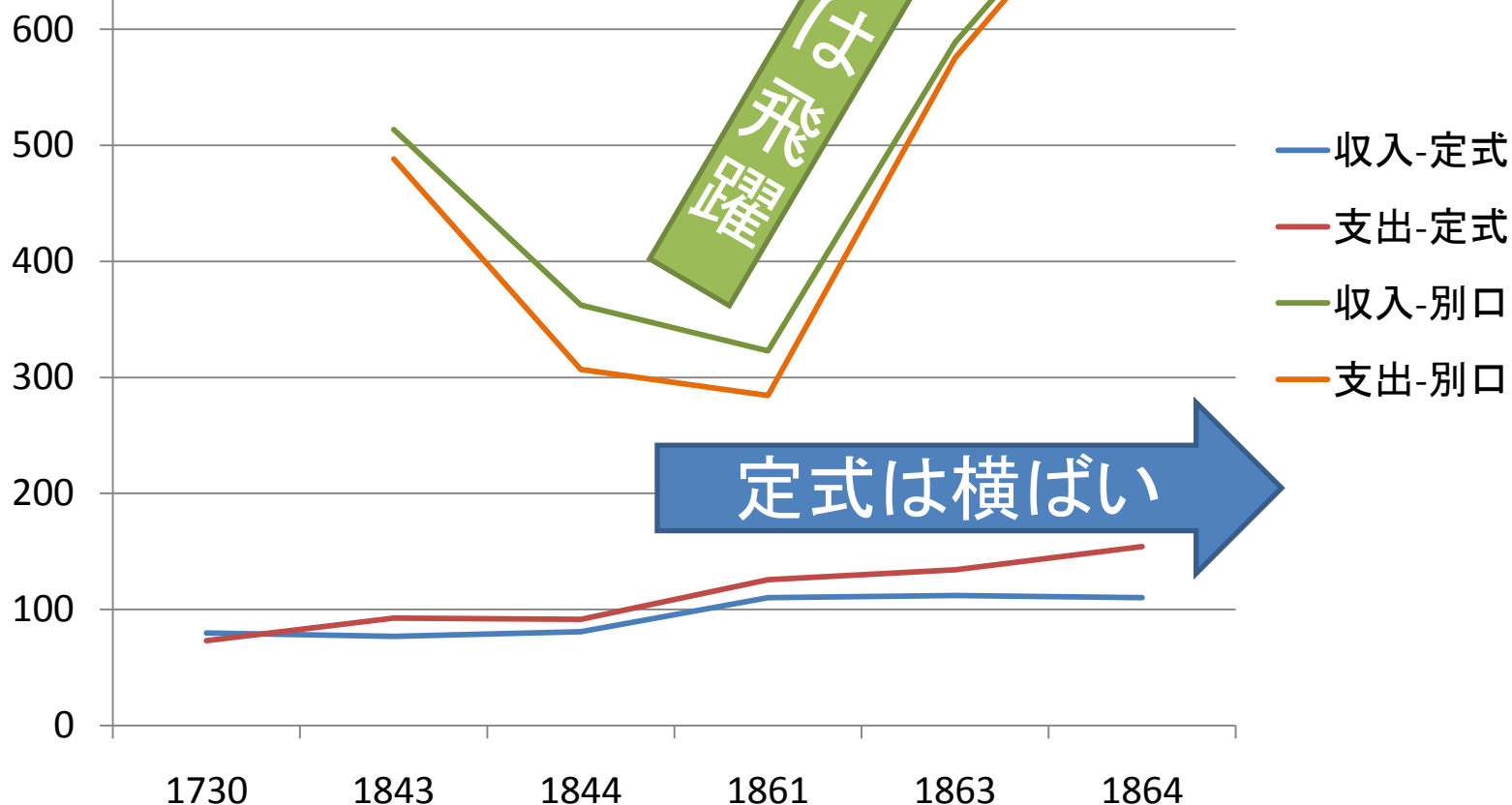
「定式」と
「別口」に分割

細目まで記載
した帳簿が6冊

万両

900

定式・別口、各カテゴリー
内で収支が均衡している



費目	金	銀	錢	計（金に換算）
定式納（収入）				
寅年御年貢金銀	368879.00	14089.797835	37917.174	609542.375
大坂諸川舟関東川舟運上	17404.25	113.018606	978.037	19438.361
寄合并小普請御役金	18290.00	3.892200		2254.970
献上金銀御納戸納	30.50	98.38		156
西丸献上金銀御納戸納	328.75	116.40		921
御小納戸去ル戌より寅迄御遣方残 御納戸納	20.75	4.03		965
大津・長崎御払米代	16533.25	1749.621505		45693.608
公役金其外地代金并町々河岸地冥 加金等町奉行納	12632.50	0.109016		12634.317
御普請奉行納			3	661.215
品々納			7	21888.987
京都町奉行納并京大坂帳合延商売 御益金	382.00	117.292799		2336.880
大坂町奉行所江取立候地代金并冥 加金	600.00	87.000847		2050.014
大坂市中川浚冥加金	9950.00			9950.000
遠国諸役所納		28.394594		473.243
長崎会所上納金		435.961180		7266.020
佐州品々納	8901.50		35320.857	14335.478
都合	473097.00	17048.177492	74428.056	768683.762

定式-納の内訳：
年貢がほとんど

金1両＝銀60匁＝錢6.5貫

定式払（支出）				
三季御切米・御役料渡	339791.75			339791.750
奥方御合力	29687.75	100.012600		31354.627
二条・大坂在番加番御合力	51900.			51900.000
甲府勤番并地役人御切米御役料	9570.			9570.000
禁裡并御所向其外諸方御入用	2300.			26966.667
御納戸	58690.			83886.648
西丸御納戸	19560.			27898.597
御賄方	25304.25	656.965500	665.686	36356.088
御方々様御小納戸御用	3687.00	78.585600	37.220	5002.486
御方々様御召物御用代		248.143800		4135.730
町奉行役所入用	400.00			400.000
御勘定奉行御役入用	1700.00			1700.000
京都町奉行役所入用	1166.00	0.040000		1166.667
大坂町奉行役所入用	279.00	63.038000		1329.633
大坂市中川浚諸入用	1498.00	70.675000		2675.917
宗対馬守御手当金	11500.00			11500.000
御代官江被下候御入用	27923.25	0.598600		27933.227
江戸・大坂小払	6626.00	114.212280	58.464	8538.532
後藤三右衛門御手当金并役所入用	1500.00			1500.000
大判御買上代	7350.00	0.750000		7362.500
御廻米駄賃運賃車力加子米代	50595.00	1303.864100		72326.068
川除御普請入用	6538.25	43.295800		7259.847
在方品々御入用	12632.25	69.123100	946.448	13929.909
佐州御蔵品々渡	12028.75		73105.112	23275.690
寅年御年貢金之内より道中方除金別	8545.00	38.800570		9191.676
別口江引分ヶ候分			14864.172	2286.796
別口江引分候分				
（中略した費目あり）				
払合	796222.75	7009.504930	91069.954	927058.594

定式-払の内訳：
給料と生活費

衣装は銀建て

別口納（収入）			
川除并国役御普請御取替金返納	26259. 25	184. 637041	29336. 534
諸拝借并両度類焼瓦葺其外拝借返納	22753. 75	10. 930600	22935. 927
夫食種貸其外農具代等拝借返納	7222. 25	77. 170000	8508. 568
荒地起返小児養育料御手当御貸付元利			3680. 789
元御代官御勘定不足金年賦返納			121. 108
諸家江戸京大坂其外在町江御貸附元利	3		35911. 888
道中金より貸渡候宿拝借返納			5314. 408
道中筋刎銭御貸附利金			240. 000
日光御修復御入用之内御手伝方出金	75172. 00	0. 045849	75172. 764
上野御普請御入用之内松平陸奥守出金	43231. 50	0. 009582	43231. 660
御普請御入用之内御手伝方出金之分	10207. 50	0. 042712	10208. 212
紀伊殿御取替金御返納	40000. 00		40000. 000
日光御法会二付道中筋宿々人馬繼立国役金納	951. 50	0. 069682	952. 661
米価引立のための囲米諸家拝借金返納	252. 00	30. 418578	758. 976
御前貸其外御取替金等諸返納	15776. 25	796. 300006	29047. 917
日光御定御参詣二付品々御入用			

別口-納の内訳：
「拝借返納」「貸附元利」
など融資および「出金」
＝大名より徴収

日光御法会二付道中筋宿々人馬 繼立国役金納	40000. 00			40000. 000
米価引立のための囲米諸家拝借 金返納	951. 50	0. 069682		952. 661
御前貸其外御取替金等諸返納	252. 00	30. 418578		758. 976
日光御宮御参詣二付品々御入用 請取過返納	15776. 25	796. 300006		29047. 917
西丸御普請等上納金	19467. 00	0. 088632	0. 204	19468. 509
小判壹分判吹直并弍朱金吹立後 藤三右衛門納	28423. 75	0. 035000		28424. 333
壹分銀吹立銀座納	1391944. 25	0. 028520		1391944. 726
通用銀吹直銀座納	2883422. 75	18800. 601000		2883422. 750
五両判吹立御益金納				313343. 350
小判壹分判吹直御益金納	3000. 00			3000. 000
弍朱金吹立御益金納	20000. 00			20000. 000
百文錢吹立御益金納	80000. 00			80000. 000
通用銀吹直御益金納	20000. 00			20000. 000
臨時品々納		1800. 000000		30000. 000
寅年御年貢金之内より道中方除 金引取候分	12642. 75	5. 390546	268. 727	12773. 935
御有高之内并御遣方より引取候 分	8545. 00	38. 800570		9191. 676
			14864. 172	2286. 796
(中略した費目あり)				
納合	4758785. 75	22459. 073918	15133. 107	5135431. 819

貨幣改鑄！

別口払（支出）			
伊勢両宮式年御造営料	7903. 25	0. 068300	7904. 388
光格天皇御葬送并御法事其外		12. 378600	206. 310
久能山御修復御入用残金渡	365. 50	10. 526200	540. 937
西丸御普請	10778. 75	1. 033581	10795. 976
日光御宮御参詣二付品々御入用	9		9. 876
臨時遠国江被遣候者宿代其外被			4. 840
下金			1. 780
上水方御取替金			13341. 827
国役并川々御普請御取替金	12919. 00	25. 369600	20000. 000
紀伊殿御取替金	20000. 00		10000. 000
水戸殿勝手向永続御手当金	10000. 00		5000. 000
御改革御趣意行届候二付女中一	5000. 00		
同江被下金			
小判壱分判吹直并弍朱金為吹元	1150576. 50	0. 071060	1150577. 684
後藤三右衛門渡			
弍朱金為差銀後藤三右衛門渡			2883422. 750
壱分銀為吹元銀座渡	2883422. 75		313343. 350
通用銀為吹元銀座渡		18800. 601000	14100. 000
大坂御廻木土州諸材御買上代	14100. 00		15963. 023
御広敷向別段諸色御買上物御用	15877. 50	5. 131400	
代并人足賃			43665. 250
諸拝借	43665. 25		30000. 000
浅草猿屋町会所別段御貸付金	30000. 00		

別口-払の内訳：
「取替金」「貸付金」など融資

貨幣改鑄！

貨幣改鑄関係の費目のみ抜き出してみると...

別口納	金	銀	計（金協算）
小判壹分判吹直并弍朱金 吹立後藤三右衛門納	1391944.25	0.028530	1391944.726
壹分銀吹立銀座納	2883422.75		2883422.750
通用銀吹直銀座納		18800.601000	313343.350
			4588710.826

別口払	金	銀	計（金協算）
小判壹分判吹直并弍朱金 為吹元後藤三右衛門渡	1150576.5	0.071060	1150577.684
壹分銀為吹元銀座渡	2883422.75		2883422.750
通用銀為吹元銀座渡		18800.601000	313343.350
			4347343.784

さらに 益金

五両判吹立御益金納	3000			3000. 000
小判壹分判吹直御益金納	20000			20000. 000
弐朱金吹立御益金納	80000			80000. 000
百文銭吹立御益金納	20000			20000. 000
通用銀吹直御益金納		1800. 00		30000. 000
計				153000. 000

Before



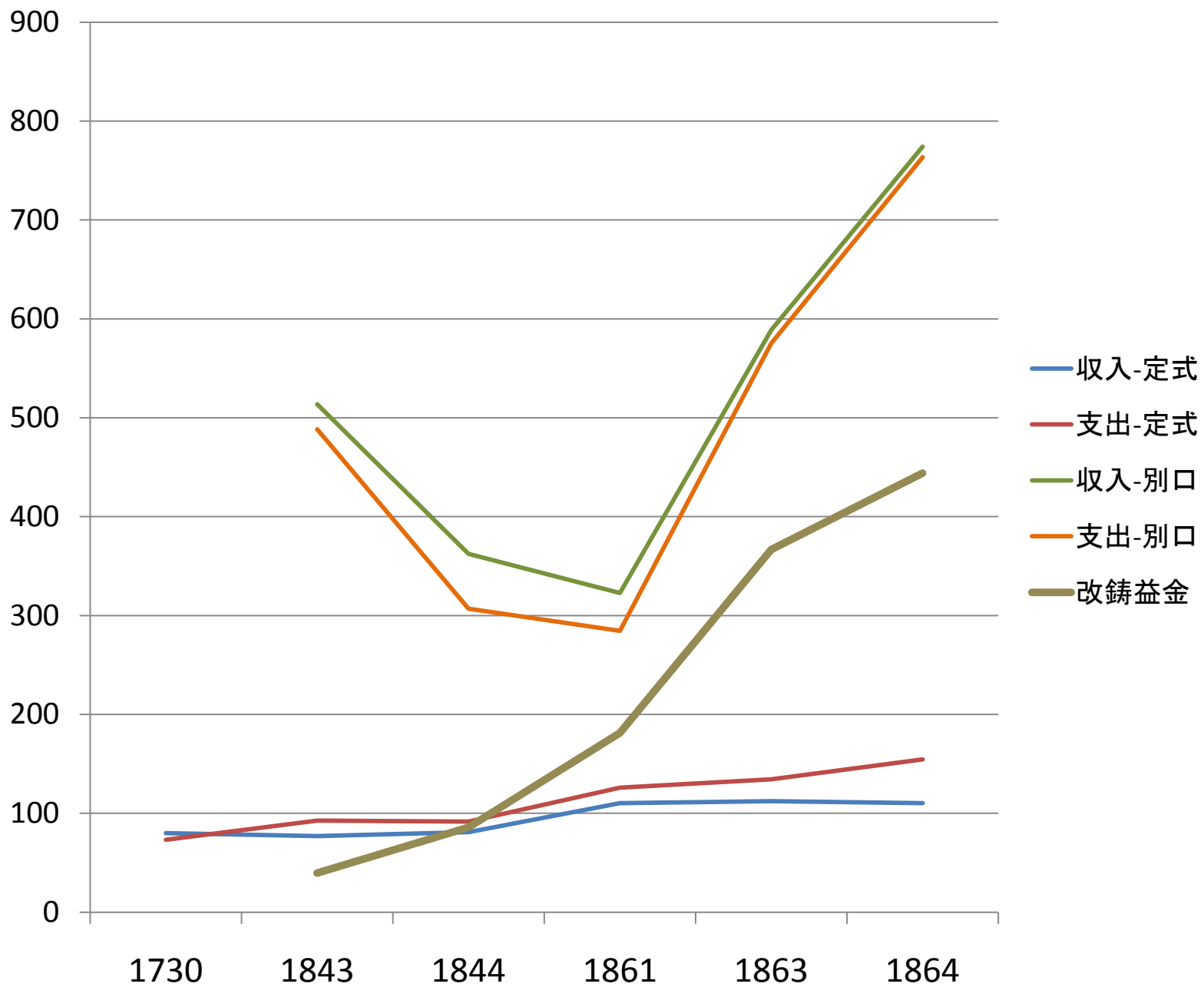
After



元治元年(1864)の益金

	金	銀	銭	計
壹分銀壹朱銀吹立并洋銀引替 元銀座納	1978303. 75			1978303. 75
通用銀吹直銀座納		5500. 00		91666. 67
貳分判吹立御益金納	3226000. 00			3226000. 00
壹分銀壹朱銀吹立御益金納	860000. 00			860000. 00
通用銀吹直御益金納		7300. 00		121666. 67
百文銭吹立御益金銭納			1509146. 082	232176. 32
銅四文銭吹立金銀座納			119526. 664	18388. 72
			益金計	4439842. 99

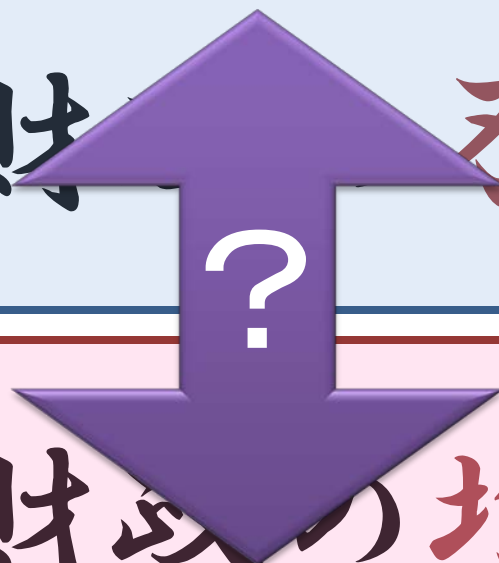
和暦	西暦	収入計	支出計	収入-定式	支出-定式	収入-別口	支出-別口	改鑄益金	収入に占める改鑄益金
享保15	1730	798,752	731,168	798,752	731,168				
天保14	1843	5,904,116	5,809,187	768,684	927,059	5,135,432	4,882,128	394,367	0.066795
弘化1	1844	4,431,598	3,985,035	807,996	915,612	3,623,602	3,069,423	856,403	0.193249
文久1	1861	4,330,617	4,102,239	1,101,890	1,258,188	3,228,728	2,844,051	1,812,251	0.418474
文久3	1863	7,008,177	7,096,549	1,121,778	1,343,440	5,886,400	5,753,109	3,665,049	0.522967
元治1	1864	8,843,394	9,177,362	1,102,924	1,543,669	7,740,470	7,633,693	4,439,843	0.502052



壺
式

財政規模の拡大

財政不安定化

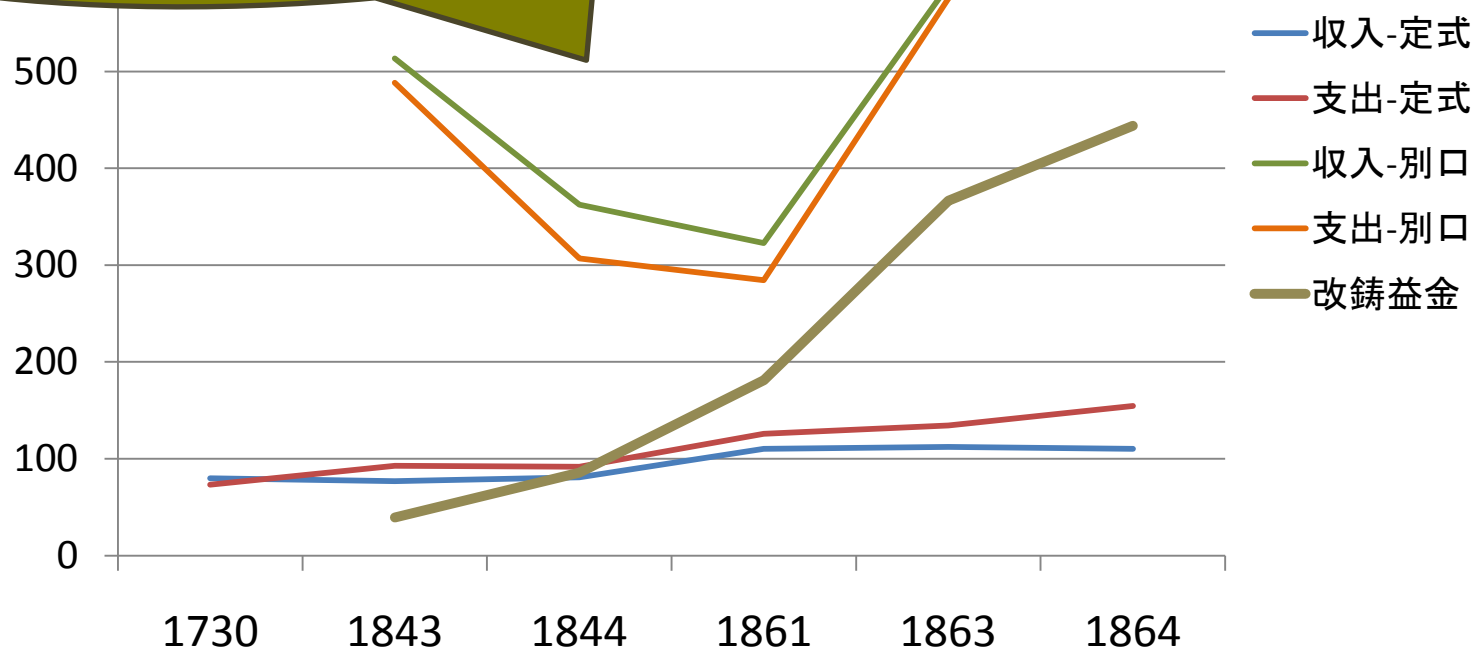


参

財政の均衡化

貨幣改鑄で調節

足りないぶんだけ
お金をつくろう！



勘定奉行 松平式部少輔近韶の上申

安政六年（一八五九）



彦根藩井伊家文書

『江戸幕府財政史料集成』上・十一・3

勘定奉行 松平式部少輔近韶の上申

安政六年（一八五九）

莫大の不足金の補填について、勘定所の見通しは、今までのしきたり通り、金銀の品質を落として改鑄することによって金銀の数を増やしてひとまず補い、なお永久の処置はじっくり策定したい

勘定奉行 土岐下野守朝昌の上申

安政五年（一八五八）

天保年間は古来稀なる御
全盛の時節だったため御出
費も多く……連年、勝手
向きが窮迫した……
元来、御繁栄の時には出費
が増えるのはやむを得ない

まとめます。

概況

大口
費目

細目

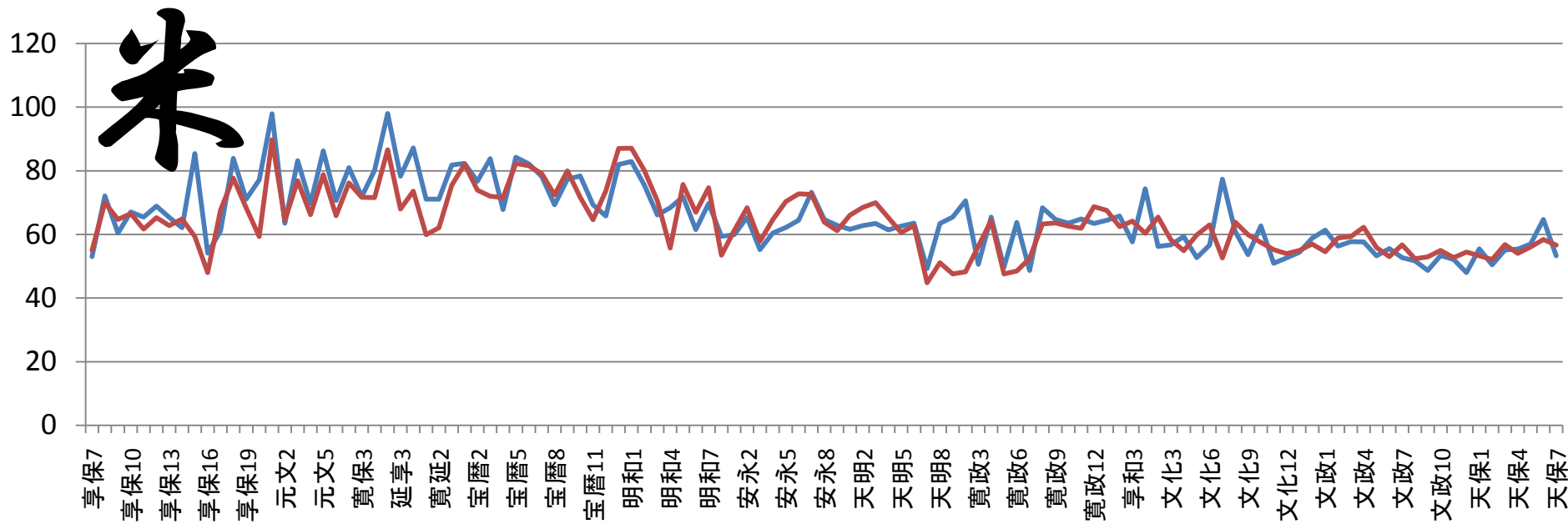
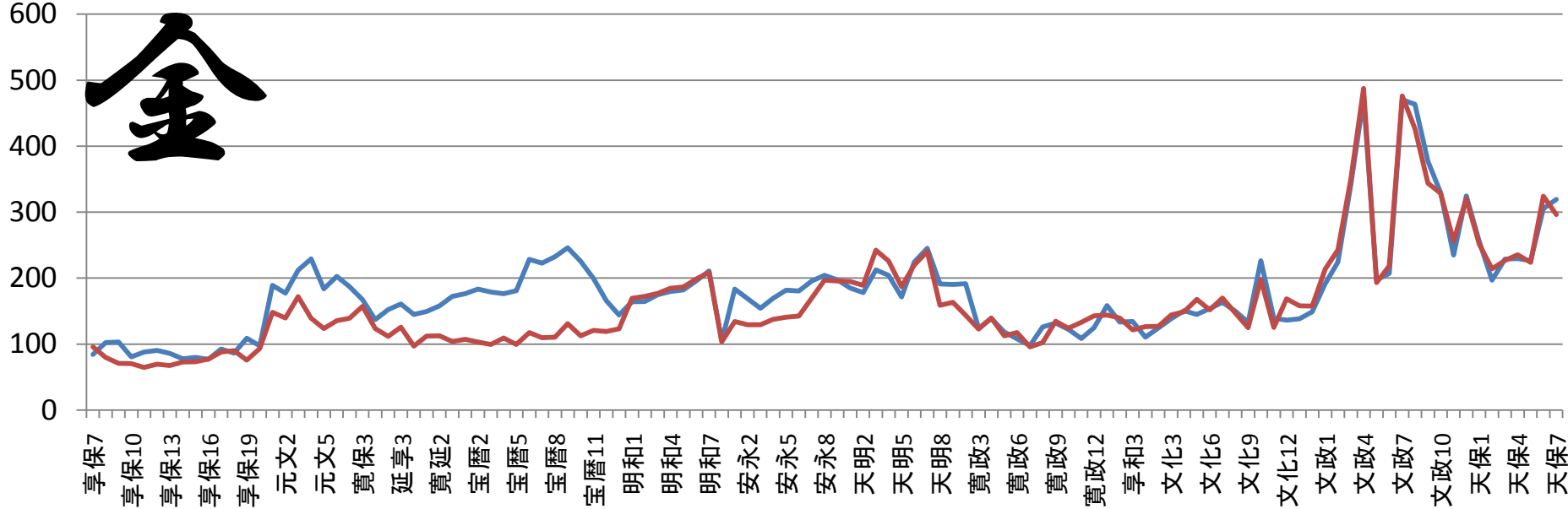
STEP 1



概況

大口
費目

細目



なだらか

なのに

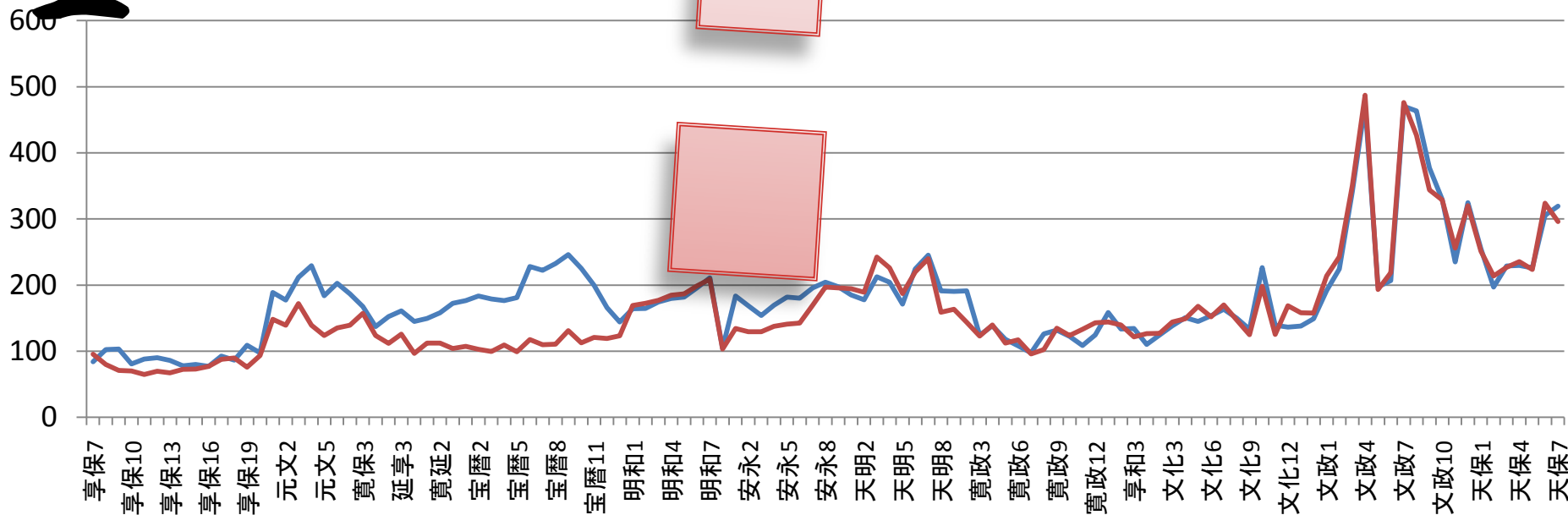
大幅黒字

ギザギザ

なのに

収支一致

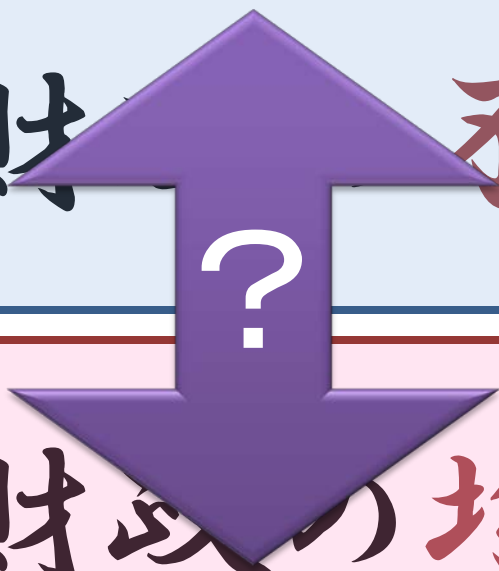
金



壹
貳

財政規模の拡大

財政不安定化



参

財政の均衡化

STEP 2



概況

大口
費目

細目

文化3	1806	1,066,743	1,121,229	-54,486	松平讃岐守上げ金	70,000	火災に付き普請其外拝借御救入用	59,000
							材木買上代金	10,000
							買上米代金	46,000
							朝鮮信使来聘に付入用金	11,000
							都合	126,000
文化4	1807	1,101,246	1,190,656	-89,410			蝦夷地入用金	55,000
							朝鮮信使来聘に付宗対馬守手当金	30,000
							都合	85,000
文化5	1808	1,234,725	1,380,597	-145,872	払米代金	71,000	川々普請・国役普請取替金	136,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	15,000	買上米代金	38,000
					都合	86,000	蝦夷地入用金	30,000
							朝鮮信使来聘入用金	24,000
							都合	208,000
文化6	1809	1,425,295	1,392,898	32,397	川々普請入用の大名出金	151,000	川々普請・国役普請取替金	174,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	10,000	朝鮮信使来聘入用金	10,000
					都合	200,000	都合	184,000
文化7	1810	1,303,688	1,422,774	-119,086	朝鮮信使来聘入用高役国役金	100,000	朝鮮信使来聘に付品々入用・拝借金	105,000
					払米代金	45,000	買上米代金	19,000
					都合	89,000	国役普請取替金	84,000
							都合	208,000
文化8	1811	1,233,429	1,263,067	-29,638	江州山門坂本御宮其外修復入用の大名出金	100,000	朝鮮信使来聘に付品々入用金	41,000
					朝鮮信使来聘入用高役国役金	49,000	川々国役普請取替金	56,000
					都合	68,000	都合	97,000

日光	収入		支出	朝鮮通信使	収入		支出
寛政6			11,00	文化3			11,000
寛政7				文化4			30,000
寛政8			36,00	文化5	15,000	24,000	
寛政9			24,00	文化6	53,000	10,000	
寛政10	104,000	36,00		文化7	44,000	105,000	
計	104,000	107,00		文化8	49,000	41,000	
湯島聖堂	収入	支出		文化9	57,000		
寛政10		34,000		文化10	42,000		
寛政11	16,000			文化11			
計	16,000	34,000		文化12			
	日光・紅葉山	収入	支出		川普請	収入	支出
	文化10		85,000		文化6	153,000	174,000
	文化11	160,000	68,000		文化7		
	計	160,000	153,000		文化8		56,000
					文化9		30,000
					文化10	123,000	73,000
					計	276,000	333,000

河川・普請
などインフ
ラ関係

大型出費発生！

まずは支出

- ・大名から
- ・国役として

あとから徴収

収支は完全には一致しない

朝鮮通信使	収入	支出	全体の収支
文化3		11000	-54486
文化4		30000	-89410
文化5	15000	24000	-145872
文化6	53000	10000	32397
文化7	44000	105000	-119086
文化8	49000	41000	-29638
			168321
			57511
			86535
			-142665
	000	221000	

赤字だった全体収
支を9万両で
補填した

STEP 3



概況

大口
費目

細目

和暦	西暦	収入計	支出計	収入-定式	支出-定式	収入-別口	支出-別口	改鑄益金	収入に占める改鑄益金
享保15	1730	798,752	731,168	798,752	731,168				
天保14	1843	5,904,116	5,809,187	768,684					
弘化1	1844	4,431,598	3,985,035	807,996	915,612	3,623,602	3,069,423	856,403	0.193249
文久1	1861	4,330,617	4,102,239	1,101,890	1,258,188	3,228,728	2,844,051	1,812,251	0.418474
文久3	1863	7,008,177	7,096,549	1,121,778	1,343,440	5,886,400	5,753,109	3,665,049	0.522967
元治1	1864	8,843,394	9,177,362	1,102,924	1,543,669	7,740,470	7,633,693	4,439,843	0.502052

「定式」と
「別口」に分割

細目まで記載
した帳簿が6冊

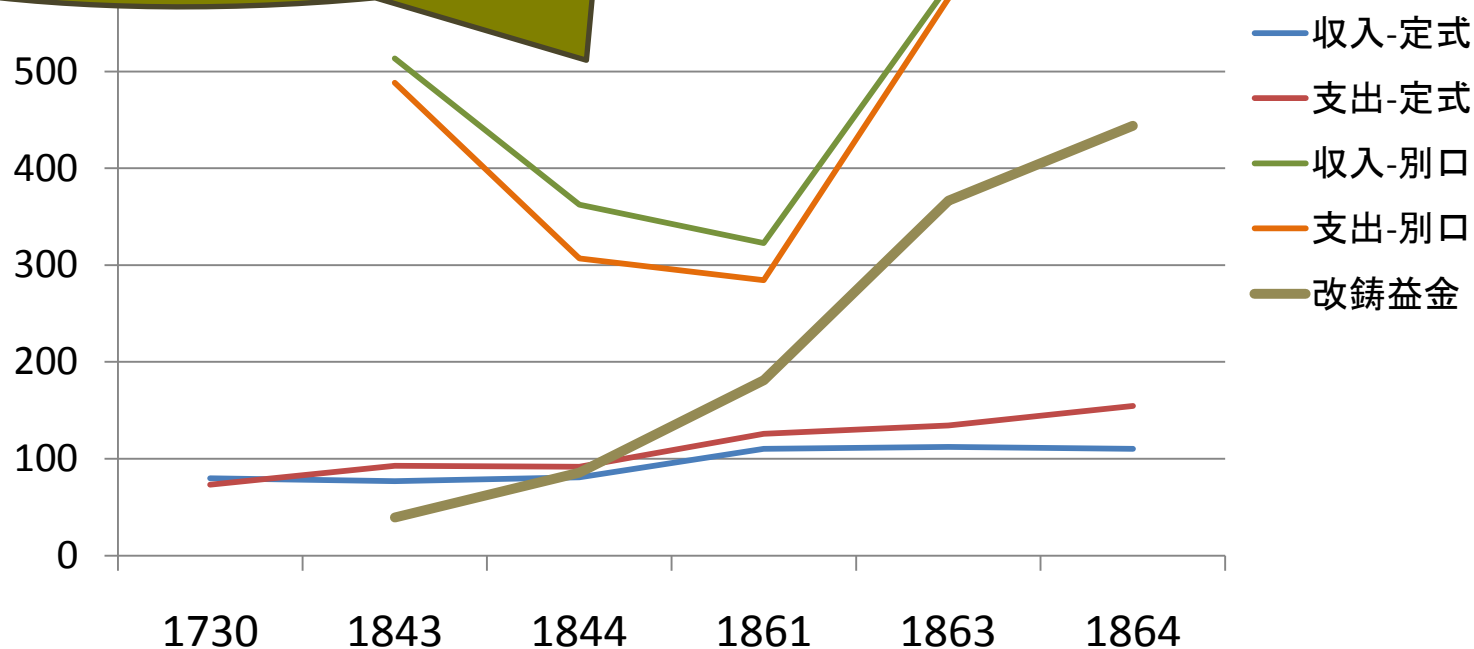
別口払（支出）			
伊勢両宮式年御造営料	7903. 25	0. 068300	7904. 388
光格天皇御葬送并御法事其外		12. 378600	206. 310
久能山御修復御入用残金渡	365. 50	10. 526200	540. 937
西丸御普請	10778. 75	1. 033581	10795. 976
日光御宮御参詣二付品々御入用	9		9. 876
臨時遠国江被遣候者宿代其外被			4. 840
下金			1. 780
上水方御取替金			13341. 827
国役并川々御普請御取替金	12919. 00	25. 369600	20000. 000
紀伊殿御取替金	20000. 00		10000. 000
水戸殿勝手向永続御手当金	10000. 00		5000. 000
御改革御趣意行届候二付女中一	5000. 00		
同江被下金			
小判壱分判吹直并弍朱金為吹元	1150576. 50	0. 071060	1150577. 684
後藤三右衛門渡			
弍朱金為差銀後藤三右衛門渡			2883422. 750
壱分銀為吹元銀座渡	2883422. 75		313343. 350
通用銀為吹元銀座渡		18800. 601000	14100. 000
大坂御廻木土州諸材御買上代	14100. 00		15963. 023
御広敷向別段諸色御買上物御用	15877. 50	5. 131400	
代并人足賃			43665. 250
諸拝借	43665. 25		30000. 000
浅草猿屋町会所別段御貸付金	30000. 00		

別口-払の内訳：
「取替金」「貸付金」など融資

貨幣改鑄！

貨幣改鑄で調節

足りないぶんだけ
お金をつくろう！



完

将軍の
突計簿